

### Ⅲ 区分別実施状況

#### 1 市民参加の取組み

市民の豊かな知識や社会経験を市政に生かすため、市の施策に対し市民が意見や提案をする手続です。

##### (1)パブリックコメント手続

市の重要な施策を決定する際に、施策案を公表して広く市民の意見を募集し、提出された意見を考慮して施策を決定するとともに、意見に対する市の考え方を公表する手続です。

番号	項目	概要	実施時期 (意見募集)	意見提出者 数(人)	意見数 (件)	所管課
1	<b>自転車を活用したまちづくり基本方針の策定</b>	自転車を活用したまちづくりをすすめるにあたり、方向性を明らかにするため、基本方針を策定した。	12～1月	4	53	総合政策局 政策企画課
2	<b>まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略の策定</b>	人口減少の克服と地域の活性化に取り組み、本市独自の「まち・ひと・しごと創生（地方創生）」を実現するため、「千葉市まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン・総合戦略」を策定した。	2～3月	4	8	総合政策局 政策企画課
3	<b>都市アイデンティティ戦略プランの策定</b>	本市固有の都市アイデンティティを確立するため、本市の魅力やルーツとなる加曽利貝塚やオオガハス、千葉氏、海辺などの地域資源を活かした戦略プランを策定した。	3月	7	15	総合政策局 政策調整課
4	第2期財政健全化プランの中間見直し	前半2年間の取組実績やプラン策定当時では見込めなかった社会経済情勢の変化を踏まえ、財政健全化プランの中間見直しを行った。	2～3月	4	16	財政局 資金課
5	<b>公共施設等総合管理計画の策定</b>	インフラを含めた全ての公共施設等を対象に、管理の基本的な考え方等を定める公共施設等総合管理計画を策定した。	4～5月	3	21	財政局 資産経営課
6	<b>新庁舎整備基本計画の策定</b>	現在の本庁舎が抱える「防災面」「本庁機能の分散化・狭隘化」「老朽化」などの課題を解決するため、新庁舎整備に関する基本計画を策定した。	4～5月	38	69	財政局 管財課
7	<b>第2次文化芸術振興計画の策定</b>	本市ならではの特色ある文化施策を推進するため、新たな文化芸術振興計画を策定した。	1～2月	3	12	市民局 文化振興課
8	<b>スポーツ推進計画の策定</b>	スポーツを取り巻く環境の変化や本市の特色に即したスポーツ施策の目標を定め、総合的かつ計画的に推進するため、スポーツ推進計画を策定した。	1～2月	1	4	市民局 スポーツ振興課

番号	項目	概要	実施時期 (意見募集)	意見提出者 数(人)	意見数 (件)	所管課
9	<b>ちば男女共同参画基本計画の策定</b>	男女共同参画社会実現のため、ちば男女共同参画基本計画を策定した。	1～2月	13	98	市民局 男女共同参画課
10	<b>消費者教育推進計画の策定</b>	消費者教育を総合的かつ一体的に推進するため、消費者教育の推進に関する法律第10条第2項の規定に基づく市町村消費者教育推進計画を策定した。	7月	1	1	市民局 消費生活センター
11	<b>ホームレスの自立の支援等に関する第2次実施計画の策定</b>	ホームレスの自立の支援等に関する体制を確立するため、実施計画を策定した。	1～2月	4	29	保健福祉局 保護課
12	診療所における専属の薬剤師の配置に関する基準を定める条例の改正	医療法の改正により権限が移譲されたため、病院の人員及び施設などに関する基準を定める条例を制定した。	9月	1	1	保健福祉局 健康企画課
13	平成28年度食品衛生監視指導計画の策定	飲食に起因する衛生上の危害の発生を防止し、市民の健康保護を図るため、平成28年度における食品営業施設等の監視指導及び食品の試験検査等を定める指導計画を策定した。	1～2月	2	16	保健福祉局 生活衛生課
14	中長期的な高齢者施策の指針の策定	高齢化が急速に進展する中で、団塊の世代がすべて75歳以上になる2025年を見据え、中長期的な視点で市が推進すべき総合的な超高齢社会対策の指針を策定した。	12～1月	6	32	保健福祉局 高齢福祉課
15	指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	障害者総合支援法及び児童福祉法に係る関係省令の一部改正(平成27年4月施行分)に伴い、障害福祉サービスを提供する事業所等が満たすべき基準を見直し、千葉市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正した。	4～5月	0	0	保健福祉局 障害福祉サービス課
16	<b>第2次DV防止・被害者支援基本計画の策定</b>	総合的なDV対策の充実を図るため、千葉市DV防止・被害者支援基本計画を策定した。	1～2月	7	27	こども未来局 こども家庭支援課
17	<b>認定こども園の認定の要件を定める条例の制定</b>	認定事務が移譲となったため、幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件を定める条例を制定した。	12～1月	0	0	こども未来局 保育支援課

番号	項目	概要	実施時期 (意見募集)	意見提出者 数(人)	意見数 (件)	所管課
18	<b>一般廃棄物処理施設基本計画の策定</b>	将来的に安定したごみ処理体制を構築するため、施設整備に関する基本計画を策定した。	10～11月	4	13	環境局 廃棄物施設課
19	土の採取計画の認可に関する 条例の制定	採石法及び砂利採取法に基づく採取場の認可事務が移譲されたことに併せ、岩石・砂利・土のすべての採取計画の認可申請窓口を一本化の図るため、市域における新たな土の採取に係る条例を策定した。	8～9月	7	18	経済農政局 産業支援課
20	<b>第2次耐震改修促進計画の策定</b>	建築物の耐震化の促進を図るため、計画を策定した。	2～3月	0	0	都市局 建築指導課
21	<b>遺体保管所等の設置・管理及び運営に関する指導要綱の制定</b>	遺体保管所等の設置に伴う近隣関係住民等との紛争を未然に防止し、併せて良好な住環境の形成に資するため、要綱を制定した。	8～9月	6	22	都市局 建築指導課
22	都市公園条例の一部改正	都市公園における公衆に危害を及ぼすおそれのある行為・迷惑行為等に対する規制の根拠を明確にするため、千葉市都市公園条例の一部改正を行った。	2～3月	2	2	都市局 公園管理課
23	<b>第2次自転車等の駐車対策に関する総合計画の策定</b>	自転車等の放置の解消を目的とした駐車対策に関する施策を総合的・効率的に推進するため、「第2次千葉市自転車等の駐車対策に関する総合計画」を作成した。	1～2月	3	21	建設局 自転車対策課
24	いじめ防止基本方針の策定	いじめの未然防止、早期発見、いじめへの対処のための対策を総合的かつ効果的に推進するため、基本方針を策定した。	12～1月	5	19	教育委員会 指導課
25	<b>第2次学校教育推進計画及び第5次千葉市生涯学習推進計画の策定</b>	平成28年度から6年間の本市の教育の基本指針となる「第2次学校教育推進計画・第5次生涯学習推進計画」を策定した。	12～1月	10	47	教育委員会 企画課 生涯学習振興課

番号	項目	概要	実施時期 (意見募集)	意見提出者 数(人)	意見数 (件)	所管課
26	<b>子ども読書活動推進計画(第3次)の策定</b>	子どもの読書離れの進行を抑え、自主的な読書活動を促すため、計画を策定した。	1~2月	4	58	教育委員会 中央図書館管理課

- ・政策評価(中間評価)の公表は、政策評価原案の確定に時間を要し、年度中の公表ができなかったため削除した。
- ・都市計画マスタープランの策定は、都市計画決定案件に準じる手続きとしたため、市民意見募集を実施した。
- ・市営住宅長寿命化・再整備計画の策定(改訂)は、国が計画改訂にあたり、指針を昨年度に公表予定だったが、平成28年度以降に発表を先送りされたため削除した。

## (2) 公募委員を含む附属機関

附属機関とは、法律や条例に基づいて設置する審議会などをいいます。公募による市民が委員に加わる附属機関において施策の調査、審議等を行うことを市民参加手続として捉えています。

番号	項目	概要	実施時期	開催回数(回)	委員数(人)	うち公募委員数(人)	所管課
1	情報公開・個人情報保護審議会	情報公開の推進及び個人情報の保護を図るため、情報公開及び個人情報の保護に関する重要事項等について調査審議した。 (委員10人中2人が公募委員)	8月、10月 12月	3	10	2	総務局 政策法務課
2	<b>まち・ひと・しごと創生会議 (新基本計画審議会 地方創生部会)</b>	人口減少の克服と地域の活性化に取り組み、本市独自の「まち・ひと・しごと創生(地方創生)」を実現するための「千葉市まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン・総合戦略」について、審議した。 (委員12人中2人が公募委員)	7月、11月(2回)、12月、1月、3月	6	12	2	総合政策局 政策企画課
3	資産経営推進委員会	資産経営の取組みを推進するため、資産の総合評価等について審議した。 (委員8人中2人が公募委員)	8月、10月 12月、2月	4	8	2	財政局 資産経営課
4	本庁舎整備検討委員会	本庁舎の整備を推進するため、基本構想・基本計画など本庁舎整備に関する事項について調査審議した。 (委員12人中2人が公募委員)	8月、12月	2	12	2	財政局 管財課
5	市民参加協働推進会議	本市の市民参加・協働を推進するため、市民参加・協働実施計画の策定に関する事項、市民参加・協働実施計画の実施状況に関する事項及びその他市民参加及び協働に関する事項について調査審議した。 (委員10人中2人が公募委員)	8月、3月	2	10	2	市民局 市民自治推進課
6	文化芸術振興会議	本市の文化振興を目的として、文化行政施策や文化芸術振興計画等について審議した。 (委員10人中2人が公募委員)	5月、6月、10月、11月、3月	5	10	2	市民局 文化振興課
7	スポーツ推進審議会	本市のスポーツ振興を目的として、スポーツの推進に関する重要事項について審議した。 (委員10人中1人が公募委員)	7月、11月 3月	3	10	1	市民局 スポーツ振興課
8	男女共同参画審議会	男女共同参画社会の実現を目指し、男女共同参画社会の形成に向けた取組みや新ハーモニープラン(後期計画)の進捗状況等について審議した。 (委員15人中2人が公募委員)	7月、9月 12月、3月	4	15	2	市民局 男女共同参画課
9	消費生活審議会	本市の消費者施策を推進するため、市民の消費生活の安定と向上に関する重要な事項について調査審議を行った。 (委員15人中1人が公募委員)	2月	1	15	1	市民局 消費生活センター

番号	項目	概要	実施時期	開催回数(回)	委員数(人)	うち公募委員数(人)	所管課
10	健康づくり推進協議会	市民の健康づくりの総合的かつ効果的な推進を図るため、健康づくりのための事業の推進や環境整備等について審議した。 (委員31人中4人が公募委員)	7月、8月(2回)、10月	4	31	4	保健福祉局 健康支援課
11	国民健康保険運営協議会	国民健康保険法に基づき、国民健康保険事業の運営に関する重要事項について審議した。 (委員18人中4人が公募委員)	8月、2月	2	18	4	保健福祉局 健康保険課
12	福祉有償運送運営協議会	道路運送法に基づく運輸支局への登録等に、住民等地域の関係者の合意が必要となるため、福祉有償運送の必要性、運送の対価等を審議した。 (委員7人中2人が公募委員)	4月、1月	2	7	2	保健福祉局 高齢福祉課
13	社会福祉審議会高齢者福祉・介護保険専門分科会	高齢者福祉及び介護保険事業を円滑に実施するため、事業計画の進捗状況等について審議・報告した。 (委員20人中4人が公募委員)	9月、10月、2月	3	20	4	保健福祉局 高齢福祉課 介護保険課
14	子ども・子育て会議	子ども・子育て支援法に基づき、「子ども・子育て支援新制度」に係る事業計画の進捗管理、給付対象施設の利用定員の設定等について意見聴取した。 (委員18人中4人が公募委員)	10月、3月	2	18	4	子ども未来局 子ども企画課
15	環境審議会	本市の環境関連施策を推進するため、環境基本計画の点検・評価など環境の保全及び創造に関する基本的事項について調査審議した。 (委員24人中1人が公募委員)	8月、11月	2	24	1	環境局 環境総務課
16	廃棄物減量等推進審議会	廃棄物の減量及び適正処理を推進するため、一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の進捗状況や実施施策等について審議した。 (委員20人中2人が公募委員)	6月、8月、3月	3	20	2	環境局 廃棄物対策課
17	千葉競輪場開催業務等包括委託審査委員会	千葉競輪の経営改善のため、包括委託事業に関する業務の企画提案書の審査及び評価を行った。 (委員5人中3人が公募委員)	8月、10月 1月、3月	4	5	3	経済農政局 公営事業事務所
18	都市計画審議会	市民の意見や提案を的確に把握し、都市計画に反映させるため、市民代表を加え調査審議した。 (委員23人中3人が公募委員)	7月、11月 2月	3	23	3	都市局 都市計画課
19	景観総合審議会	屋外広告物及び景観に関する円滑な行政運営を図るため、その権限が属された事項を調査審議した。 (委員16人中2人が公募委員)	5月	1	16	2	都市局 都市計画課 都市景観デザイン室

番号	項目	概要	実施時期	開催回数(回)	委員数(人)	うち公募委員数(人)	所管課
20	住宅政策審議会	住宅政策審議会設置条例に基づき、居住水準の向上及び住環境の整備、公的住宅の供給及び管理の在り方、民間住宅に係る施策の在り方等の住宅政策に関する重要事項について調査審議した。 (委員20人中2人が公募委員)	5月、10月 1月	3	20	2	都市局 住宅政策課
21	自転車等駐車対策協議会	公共の場所における自転車等の放置を防止し、市民の生活環境の保全と都市機能の維持を図るため、自転車等の駐車対策に関する重要事項を調査審議した。 (委員17人中1人が公募委員)	10月、12月、2 月	3	17	1	建設局 自転車対策課
22	下水道事業経営委員会	下水道事業の健全な経営基盤の確立を図るため、下水道事業中長期経営計画に基づく事業の執行について評価・検証を行った。 (委員10人中3人が公募委員)	10月、3月	2	10	3	建設局 下水道経営課
23	病院運営委員会	青葉病院及び海浜病院の円滑な運営を図るため、病院の運営及び改革に関する事項や地域医療連携に関する事項などについて審議した。 (委員12人中2人が公募委員)	2月	1	12	2	病院局 経営企画課
24	図書館協議会	図書館運営及び図書館奉仕について市民等の意見を反映させるため、事業計画や事業報告等について協議するとともに、「千葉市図書館サービスプラン2010」に基づく第三者評価を行った。 (委員10人中2人が公募委員)	7月、11月、3 月	3	10	2	教育委員会 中央図書館管理課
25	緑区公民館運営審議会	公民館の運営や各種事業の実施について市民等の意見を反映させるため、区内公民館の利用状況や事業計画・報告等について審議した。 (委員各区合計10人中1人が公募委員)	6月、3月	2	10	1	教育委員会 誉田公民館
26	生涯学習審議会	生涯学習の推進を図るため生涯学習施策に関する重要事項を調査・審議した。また、施策の推進を図るため重要事項を市長、教育委員会に建議した。 (委員各区合計25人中1人が公募委員)	7月、8月、2月	3	25	1	教育委員会 生涯学習振興課
27	社会教育委員会議	社会教育行政に広く地域の意見を反映させるため、教育長を通して教育委員会に助言した。社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会に対する答申・建議等を社会教育委員の会議により行った。 (委員各区合計12人中1人が公募委員)	5月、8月、3月	3	12	1	教育委員会 生涯学習振興課

- ・国民保護協議会は、審議事項がなかったため実施しなかった。
- ・博物館協議会は、総合教育会議や千葉市都市アイデンティ戦略プラン(案)において、博物館の機能強化や展示の充実が求められていることから、平成28年度に「郷土博物館のあり方」について諮問するため、これらに関する諸課題の整理等を平成27年度に行った。
- ・新基本計画審議会は、政策評価原案の確定に時間を要し、年度中の審議ができなかったため削除した。

### (3) ワークショップ

市民と職員、あるいは市民同士が、議論や作業を重ねながら意見をまとめていく会合をいいます。参加者が対等な立場で自由に意見を出し合い、お互いの考えを尊重しながら合意形成していきます。

番号	項目	概要	実施時期	開催回数(回)	参加者数(人)	所管課
1	<b>(仮称)私のまちづくり条例に関する無作為抽出による市民ワークショップ</b>	市民の皆さん一人ひとりがまちをよくしたいと思い、考え、行動する新しいまちづくりの基本的な事項について定める(仮称)私のまちづくり条例の検討に当たり、無作為に抽出された市民が条例に盛り込む内容などについて検討した。 構成員：市民等	7月、8月、9月、10月	4	延べ79	市民局 市民自治推進課
2	<b>(仮称)私のまちづくり条例に関する市民100人大ワークショップ</b>	市民の皆さん一人ひとりがまちをよくしたいと思い、考え、行動する新しいまちづくりの基本的な事項について定める(仮称)私のまちづくり条例の検討に当たり、市民主体のまちづくりに対する理解を促進するため、市民にできること、市に期待することを検討した。 構成員：市民等	12月(2回)	2	延べ217	市民局 市民自治推進課
3	<u>こども・若者のカワークショップ</u>	子どもの自覚と自立を促し、社会参画を推進するため、子どもを取り巻く様々な課題について、子どもと専門家、行政がともに考えた。 構成員：市内の小学校5年生～高校生、大学准教授	7～3月	20	延べ184	こども未来局 こども企画課
4	<u>こども・若者の選挙運営</u>	こども・若者の選挙への関心や社会参加への意識を高めるため、こども・若者が、実現させたい施策の提案、選挙運営、選ばれた施策を実現するための検討を行った。 構成員：市内の高校生	7～8月	7	延べ50	こども未来局 こども企画課
5	こてはし台調整池水辺づくり協議会	こてはし台調整池の多目的利用の一つとして、市民に親しめる水辺となるよう、維持管理等について協議した。 構成員：地元自治会、地元小学校長、千葉大学教授等及び市職員	10月	1	述べ23	建設局 下水道計画課
6	<u>学校適正配置地元代表協議会</u>	子どもたちのより良い教育環境の整備と教育の質の充実させるため、学校適正配置(小・中学校の統合等)について検討した。27年度は、千城台、花見川の2地区で開催した。 構成員：町内自治会連絡協議会、青少年育成委員会、PTA・保護者会、地元自治会、学校評議員の代表者	千城台地区(7月、9月、3月) 花見川地区(10月)	4	延べ73	教育委員会 企画課

#### (4) 意見交換会

市民と職員、あるいは市民同士が市の施策について意見を交換する手続です。また、施策に対する市民の理解を得るために行う説明会の中で、意見の聴取や意見の交換を行うものもあります。

番号	項目	概要	実施時期	開催回数(回)	参加者数(人)	所管課
1	外国人市民懇談会	今後の国際化施策の参考とするため、市内に居住する外国人市民等と意見交換を行った。 構成員：公募による外国人市民、関係団体の日本人市民	6月、12月	2	述べ30	総務局 国際交流課
2	千葉市民活動支援センター運営協議会	利用の促進方策、事業の企画及び実施など、センターの運営をより良くするため、登録団体に所属する市民が意見交換を行った。 構成員：センター登録団体に所属する市民13人	年6回 (奇数月)	6	延べ49	市民局 市民自治推進課
3	<b>(仮称)私のまちづくり条例に関する各種団体インタビュー</b>	市民の皆さん一人ひとりがまちをよくしたいと思い、考え、行動する新しいまちづくりの基本的な事項について定める(仮称)私のまちづくり条例の検討に当たり、自治会等地域の団体、NPO、企業、大学等での活動者にインタビューを行い、条例に盛り込む内容などについて意見を聴取した。 構成員：企業、大学、NPO法人、任意団体、地区町内自治会連絡協議会、地域運営委員会等	10月～3月	24	延べ160	市民局 市民自治推進課
4	ごみ問題検討委員会	地域におけるごみ処理に係る諸問題について検討するため、区町内自治会連絡協議会会長等が参加し、意見交換を行った。 構成員：各区の会長及び会長が推薦する地区町内自治会長2人、計18人	7月、1月、3月	3	延べ33	市民局 市民自治推進課
5	ランチ・ミーティング	市長室や市政を身近に感じてもらい、開かれた市長室を目指すとともに市政をより深く理解してもらうため、団体の活動内容や市政について意見交換を行った。 構成員：市内で定期的に活動を行っている団体	毎月1回	12	延べ64	市民局 広報広聴課
6	市長との対話会	今後の市政運営に活かすため、全市的なテーマを設定し、市長と市民がテーマに沿った意見交換を行った。直接対話のほか、ツイッター版対話会も実施。 構成員：市内在住・在勤・在学者	4月、10月	6	延べ137	市民局 広報広聴課
7	<b>市長との対話会(ツイッター版)</b>	今後の市政運営に活かすため、全市的なテーマを設定し、市長と市民がテーマに沿った意見交換をツイッターを活用して行った。 (「市長との対話会」のインターネット版) 構成員：千葉市政に関心のある方	10月	1	発言者数 83	市民局 広報広聴課

番号	項目	概要	実施時期	開催回数(回)	参加者数(人)	所管課
8	市長の出前講座	市民に市政を身近に感じてもらうとともに市政をより深く理解してもらうため、市長が市民の集会・会合等に出向き、市政に関するテーマに沿って説明し、市民と直接対話を行い質疑応答を行った。 構成員：市内在住・在勤・在学の概ね20人以上が参加する集まり	5月、10月	7	延べ204	市民局 広報広聴課
9	市政出前講座	市民に市政を身近に感じてもらうとともに市政をより深く理解してもらうため、市の施策や事業について説明し、市民と意見交換を行った。 構成員：市内在住・在勤・在学の概ね20人以上が参加する集まり	6～3月	124	延べ3966	市民局 広報広聴課
10	男女共同参画センター利用者懇談会	施設の利用やセンターの行事について円滑な運営の参考とするため、センターの利用経験がある市民を公募し、意見交換を行った。また、センターの広報活動や主催事業に協力していただいた。 構成員：公募市民	3月	1	延べ10	市民局 男女共同参画課
11	区支え合いのまち推進協議会	「区支え合いのまち推進計画」の推進のため、地域住民、地域福祉活動者及び社会福祉事業者等が、情報交換を行った。 構成員：各区の公募住民、地域福祉活動者、社会福祉事業者等	6月～3月に各区3～4回	20	延べ396	保健福祉局 地域福祉課
12	食の安全に関する講演会・意見交換会	食の安全に関する講演会を開催するとともに、平成28年度の食品衛生監視指導計画案について、消費者である市民、食品等事業者、市の3者で意見交換会を行った。 構成員：市民一般、食品等事業者	2月	1	延べ33	保健福祉局 生活衛生課
13	こども・若者のカフォーラム	子どもの自覚と自立を促し、社会参画を推進するため、「こども・若者のカワークショップ」で取りまとめられた意見を参考に、子どもを取り巻く様々な課題について、子どもと専門家、行政がともに考え意見交換を行う、こども・若者のカフォーラムを開催した。 構成員：子ども、子どもに関わる団体、市民	3月	1	延べ137	こども未来局 こども企画課
14	子ども交流館子ども運営委員会	子どもたちの自主性を育むため、イベントの企画・運営、施設利用のルールづくりなどについて、意見交換を行い、より魅力ある施設運営に生かした。 構成員：中・高校生を中心とした施設利用者	毎月1回	12	延べ84	こども未来局 こども企画課

番号	項目	概要	実施時期	開催回数(回)	参加者数(人)	所管課
15	いずみグリーンビレッジ推進会議	農業の振興と交流機能の整備を図り、地域の活性化を図ることを目標に策定した基本構想・基本計画を効率的に推進するため、対象地域の代表者による意見交換を行った。 構成員：若葉区東部鹿島川流域の町内自治会から各1人、計18人	第1回：7月 第2回：3月	2	延べ20	経済農政局 農業経営支援課
16	「人・農地プラン」の策定に関する話し合い	人と農地の問題を解決するために策定した「人・農地プラン」の細分化・見直しにあたり、地域・集落における農業者等との話し合い・検討会を行った。 【話し合い】構成員：農業委員、認定農業者、農業組合長、新規就農者等 【検討会】委員（県、農協、千葉市指導農業士・農業士会等） 計9人	話し合い 12月 検討会 3月	話し合い 1 検討会 1	話し合い 14 検討会 9	経済農政局 農業経営支援課
17	都市計画の決定・変更に係る公聴会等	都市計画の決定・変更に際し、広く市民の理解を得るとともに、意見を反映させるため、公聴会や説明会を開催した。 構成員：住民及び利害関係人	適宜	5	延べ17	都市局 都市計画課
18	交通安全総点検	地域の人々や道路利用者の主体的な参加のもと、地域の交通安全を確保するため、特定地域内における道路交通環境について、道路利用者のそれぞれの立場から点検を行った。 構成員：地域住民、障害者団体、学校関係等	各区1回	3	延べ82	各区役所 地域振興課 建設局維持管理課
19	新港横戸町線連絡協議会	新港横戸町線に関わる道路の整備において、地域のニーズを反映した道づくりを推進するために意見交換会を行った。 構成員：沿道の11町内自治会会員と2事業者の代表	8月	1	延べ13	建設局 道路計画課
20	美浜区高校生連携会議	区内での高校生による地域活動を推進するため、区内在学の高校生による連携会議を運営し、意見交換を行った。 構成員：区内在学の高校生	7月、8月、11月、12月、1月、2月	6	延べ60	美浜区役所 地域振興課
21	学校教育イベント	広く市民に学校教育の現状を知ってもらうとともに、市民の意見を聴き、より良い学校教育を目指すため、市立学校などを会場に開催する教育イベントにて、授業の参観や市民と教育関係者との意見交換を行った。 構成員：市民	年1回	1	延べ24	教育委員会 企画課
22	学校評議員会	地域の実情に応じた学校運営を行うため、各小学校、中学校、特別支援学校及び高等学校で保護者や地域住民等と意見交換を行った。 構成員：各学校の保護者、地域住民等	各学校の計画による	2～4	各学校10人程度	教育委員会 学事課

番号	項目	概要	実施時期	開催回数(回)	参加者数(人)	所管課
23	学校・家庭・地域連携まちづくり推進会議	学校・家庭・地域社会の三者連携により、各地域の特色ある活動を推進するため、各中学校区を単位としたまちづくりに関する意見交換を行った。 構成員：学校関係者、保護者代表、地区内教育関係者、児童生徒代表等	各学校の計画による 年3回	3	約120(地域関係者)	教育委員会 指導課
24	公民館運営懇談会	公民館運営や各種事業の実施について市民の意見を反映させるため、公民館活動について、意見交換を行った。 構成員：学校教育関係者、社会教育関係者、社会教育活動に熱意・理解のある者等	各公民館 1～4回	80	延べ665	教育委員会 各公民館
25	<b>第2次学校教育推進計画の策定に関する意見交換会</b>	本市の学校教育施策の基本指針となる、次期千葉市学校教育推進計画を策定するため、有識者や公募市民などによる意見交換を行った。 構成員：学識経験者、経済関係者、学校・地域関係者、公募市民	年3回	3	延べ34	教育委員会 企画課
26	<b>移動農政懇談会</b>	今後の本市の農業振興及び農業委員活動に資することを目的に農業施策に対する意見・要望を聴取するため、農業従事者と意見交換を行った。 構成員：認定農業者、新規就農者等	10～11月	1	延べ25	農業委員会 事務局

- ・市長との懇話会（市民局市民自治推進課・各区役所地域振興課）は、市連協にて実施していたものが各区連協が実施主体となり、27年度については、出席者の調整の結果、実施可能な区がなかった。事業自体は継続している（H28中央区連協実施予定）
- ・坂月川河川改修に関する意見交換会（建設局都市河川課）は、協働作業で行う予定であった河川清掃が雨天中止となったため実施しなかった。

## (5)意見募集

市の施策に対する市民の意見を募集する手続です。パブリックコメント手続も市民の意見を募集する手続ですが、この「意見募集」はパブリックコメント手続を除いたものとしています。

番号	項目	概要	実施時期	意見提出者数(人)	意見数(件)	所管課
1	特定個人情報保護評価書案に対する意見募集 (住民基本台帳に関する事務)	番号法に基づき、住民基本台帳に関する事務について特定個人情報保護評価を実施するため、全項目評価書案を公表し、意見を募集した。 対象：市民等	10～11月	0	0	市民局 区政推進課
2	特定個人情報保護評価書案に対する意見募集 (後期高齢者医療に関する事務)	番号法に基づき、後期高齢者医療に関する事務について特定個人情報保護評価を実施するため、全項目評価書案を公表し、意見を募集した。 対象：市民等	6月、9月	0	0	保健福祉局 健康保険課
3	特定個人情報保護評価書案に対する意見募集 (国民健康保険に関する事務)	番号法に基づき、国民健康保険に関する事務について特定個人情報保護評価を実施するため、全項目評価書案を公表し、意見を募集した。 対象：市民等	9月	0	0	保健福祉局 健康保険課
4	特定個人情報保護評価書案に対する意見募集 (国民年金に関する事務)	番号法に基づき、国民年金に関する事務について特定個人情報保護評価を実施するため、全項目評価書案を公表し、意見を募集した。 対象：市民等	9月	0	0	保健福祉局 高齢福祉課
5	特定個人情報保護評価書案に対する意見募集 (介護保険に関する事務)	番号法に基づき、介護保険に関する事務について特定個人情報保護評価を実施するため、全項目評価書案を公表し、意見を募集した。 対象：市民等	9月	0	0	保健福祉局 介護保険課
6	環境基本計画の点検・評価結果に対する意見募集	今後の環境基本計画の策定及び環境施策の展開に反映するため、平成26年度に実施した市の施策・事業についての点検・評価結果を千葉県環境白書やホームページに掲載し、意見を募集した。 対象：市民等、事業者	通年	0	0	環境局 環境総務課
7	都市計画の決定・変更に係る公告・縦覧	都市計画の決定・変更に際し、広く市民に理解してもらい、意見を聞くため、案の公告・縦覧を実施した。 対象：住民及び利害関係人	年14回	9	2	都市局 都市計画課
8	「海辺のグランドデザイン(素案)」に対する市民意見募集	稲毛・幕張海浜エリアを魅力的で活気あふれるエリアとするための目指すべき将来像とそれを実現するための活性化方策を示す「海辺のグランドデザイン(案)」を公表し、市民からの意見を募集した。 対象：市民等	10月	113	249	都市局 都市総務課

番号	項目	概要	実施時期	意見提出者数(人)	意見数(件)	所管課
9	都市計画マスタープラン原案に係る意見募集	広く市民の意見を反映した都市計画方針を定めるため、都市計画マスタープランに関して意見を募集した。 対象：市民等	11月	35	46	都市局 都市計画課
10	公共下水道事業計画の変更に係る公告・縦覧	公共下水道事業計画の変更に際し、下水道法施行令第3条の規定に基づき、事業計画の変更内容について、住民及び利害関係人に意見を申し出る機会を与えるため、公告・縦覧を実施した。 対象：住民及び利害関係人	9月、10月	0	0	建設局 下水道計画課

- ・政策評価素案に対する意見募集（総合政策局政策企画課）は、政策評価素案の確定に時間を要し、年度中の意見募集ができなかった。
- ・（仮称）私のまちづくり条例に関する意見募集（市民局市民自治推進課）は平成28年度に実施予定。
- ・特定個人情報保護評価書案に対する意見募集（がん検診等に関する事務）（保健福祉局健康支援課）は、検診をマイナンバーと接続しないこととしたため、実施を要しなくなった。
- ・第2次学校教育推進計画（素案）に対する意見募集は、パブリックコメント実施で意見聴収できたため削除。

## (6) アンケート調査

市の施策に対する市民の意向を把握するために行う調査です。「意見募集」のように自由に意見を述べるものではなく、あらかじめ設定された質問に答える形式で行うものです。

番号	項目	概要	実施時期	対象者数 (人)	回答者数 (人)	回答率 (%)	所管課
1	区役所窓口満足度調査	市民との接点における区役所職員の応接の改善を図り、さわやかで心の通う市民サービスを提供するため、窓口を訪れた市民を対象にアンケート調査を実施した。 対象：区役所来庁者	12月	1,205	1,205	100	総務局 人材育成課
2	CS向上調査 (覆面調査)	市民・学生が調査員の身分を伏せて、各区の窓口対応を調査することで、各区の優れた点及び改善点を把握し、接遇及び窓口改善に活用した。	9月～11月	18	18	100	総務局 人材育成課
3	インターネットモニター	インターネットを通して、モニター登録を募集するとともに、モニターを対象にアンケート調査を実施することにより、短時間で精度の高い市民意識等を把握し、施策等の検討に役立てた。(平成27年6月終了) 対象：市内在住の15歳以上の方で、インターネット及びメールを日本語で利用できる方	4～6月	平成27年6 月末 4,251	3,429	27.8	市民局 広報広聴課
4	WEBアンケート	短時間で精度の高い市民意識等を把握し、施策等に反映するため、インターネットを通して、アンケート調査を実施した。 対象：市民等	7～3月	—	6,581	—	市民局 広報広聴課

番号	項目	概要	実施時期	対象者数(人)	回答者数(人)	回答率(%)	所管課
5	緊急輸送道路沿道建築物耐震化意向調査	緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を推進するため、現状・今後の予定の調査を実施した。	4月、8～9月	73	37	50.7	都市局 建築指導課
6	ワンルームマンション実態調査	ワンルームマンションの建築に伴う紛争の防止を図るため、ワンルームマンションの建築計画書の提出があった建築物（平成25年度分）について、管理状況の調査を実施した。	8～9月	51	14	27.5	都市局 建築指導課
7	公民館利用アンケート	実際に公民館を利用している市民の意見を公民館運営に反映するため、利用に関する調査を実施した。 対象：公民館利用者	7～3月	10,388	8,341	80.3	教育委員会 生涯学習振興課
8	図書館利用アンケート	実際に図書館を利用している市民の意見を図書館サービスに反映するため、図書館利用の状況や利用者の満足度の調査を定期的実施した。 対象：千葉市図書館〔14館〕の来館者2,000人程度	2月	2,122	1,964	92.6	教育委員会 中央図書館管理課

## (7) その他の市民参加手続

その他の市民参加手続として、次のものを実施しました。

番号	項目	概要	実施時期	意見数(件)	所管課
1	市民シンクタンク（モデル事業）	市民の知見を活かしたまちづくりを推進するため、市民シンクタンクモデル事業において、全体ミーティングを9回実施した。	4～3月	—	総合政策局 政策企画課
2	市長への手紙等	市政に関する要望、提案、意見等を区役所、公民館等116か所に備え付けた封筒と便せんを用いて、市民や団体から市長あてに提出する制度。また、電子申請でも受付を行った。 主な意見、提案等の要旨とそれに対する市の回答要旨を市ホームページで公表した。	通年	1,549	市民局 広報広聴課
3	園長への手紙	来園者の目線に立った施設整備や運営を行うため、動物公園に対する要望、提案、意見等を動物公園内の科学館に備え付けた投書箱や電子メールで受け付けた。 要望、提案、意見等に対する回答は必要に応じて個別に行った。	通年	103	都市局 動物公園

## 2 協働の取組み

市民と市が力を合わせて様々な公共の課題を解決するものです。

### (1) 委託

地域の実情に合わせ、事業を円滑に実施するため、ノウハウを有する市民等に実施いただくものです。

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手		市事業費 (千円)	所管課
					団体名など	選定方法		
1	町内自治会への行政事務委託	行政文書等の回覧・配布等を効果的に行うため、地域住民間での情報伝達手段を持つ町内自治会に委託した。	昭和45年度	回覧等 各区合計85件	各町内自治会 連絡協議会	地域住民相互の協力が不可欠な回覧・配布事務に際して、連絡体制が確立されている団体を選定した。	118,550	市民局 市民自治推進課
2	運動広場管理運営事業	市民の体力向上と健康維持を図るため、手軽にできるスポーツ・レクリエーションの場として設置している運動広場(19か所)の日常的な管理運営を、運動広場の利用団体や近隣住民等で構成される運動広場管理運営委員会に委託した。	昭和52年度	運動広場19ヶ所 利用者数 144,914人	各施設ごとに設置されている運動広場管理運営委員会	利用団体、地元町内会、PTA役員などで構成する運営委員会を設置し管理運営の委託契約を締結。	4,797	市民局 スポーツ振興課 各区役所 地域振興課
3	学校体育施設開放運営事業	体力づくり及びコミュニティ活動を図ることを目的として市民に開放する市内の小・中学校の校庭・体育館・武道場の運営を、利用団体や地域の各種団体代表等により構成される学校体育施設開放運営委員会に委託した。	昭和41年度	小学校(校庭・体育館)113校 利用者数 1,823,050人 中学校(校庭・体育館・武道場)55校 利用者数495,616人	各学校ごとに設置されている学校体育施設開放管理運営委員会	利用団体、地元町内会、PTA役員などで構成する運営委員会を設置し管理運営の委託契約を締結。	13,269	市民局 スポーツ振興課
4	障害者の明るいくらし促進事業	精神障害者の社会参加の促進を図るために実施する精神保健福祉教室やボウリング大会などの運営を、精神障害者に関する知識や理解を有するNPO法人に委託した。	平成10年度	①こころの健康教室、2月実施、参加者総数104人 ②ボウリング大会、11月実施、参加者総数95人 ③デライトフルフェスタ、10月実施、参加者総数223人 ④スプリングフェスタ、3月実施、参加者総数214人	NPO法人千家連	市における地域精神保健福祉の推進及び障害者の社会復帰や自立の促進を効率的かつ効果的に行える委託先は、本団体のみであり、毎年度委託契約による履行を着実に行っているため選定した。	1,083	保健福祉局 こころの健康センター

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手		市事業費(千円)	所管課
					団体名など	選定方法		
5	子どもたちの森公園プレーパーク運営業務	子どもたちが自然の中で自由に自分の発想と責任で遊ぶことを通じて、自主性や社会性を育むことを目的に整備した子どもたちの森公園の運営を、計画段階から関わってきたNPO法人に委託した。	平成19年度	利用者15,342人	特定非営利活動法人プレイフルエンタープライズわかば	他に実施者がいないため随意契約	6,021	子ども未来局 子ども企画課
6	こどもカフェモデル運営事業	子どもに信頼される大人が見守る中で、気軽に話をしたり、一緒に勉強したり、また仲間と遊ぶことができるなど、子どもたちにとって安心・安全な居場所であるこどもカフェの運営を、NPO法人及び市民団体に委託した。	平成23年度	【園生】 開催回数94 来場者数1,353 【高洲】 開催回数48 来場者数1,219	【園生】特定非営利活動法人VAICコミュニティケア研究所 【高洲】美浜子育てミニフォーラム	他に実施者がいないため随意契約	2,552	子ども未来局 子ども企画課
7	男性の子育て支援	男性の子育て支援及び子育てを含めたワーク・ライフ・バランス推進のためのイベントの実施を、NPO法人に委託した。	平成26年度	プレパママ講座(年12回、234人)、イクメン応援イベント(年1回230人)、パパスクール(年4回70人)	NPO法人ファザリング・ジャパン	平成25年度に市が設定した行政課題の課題解決型事業として選ばれた者	917	子ども未来局 保育支援課
8	里親委託推進	里親の担い手確保や、里親家庭の支援を行うため、NPO法人に委託し、協働して里親制度を推進した。	平成27年度	シンポジウム参加者153人、千葉市の今後の里親制度の在り方提案	NPO法人ちばこどもおうえんだん	市民活動団体(NPO法人・ボランティア団体)・法人等を対象に募集し、企画提案を審査して選定した。	2,000	子ども未来局 子ども家庭支援課、児童相談所
9	段ボールコンポスト製作講習会	生ごみの減量・再資源化を推進するため、「段ボールコンポスト」(身近な素材である段ボールを活用し、生ごみを堆肥化させるもの)の使用方法等についての講習会をNPO法人に委託して開催した。	平成24年度	実施回数2回、参加人数58人	NPO法人生ごみ減量研究会	協働事業提案制度により実施した段ボールコンポスト製作講習会のフォローアップ事業であるため、該当NPO法人に一社随契により委託した。	131	環境局 廃棄物対策課
10	小学生向けごみ分別スクール	ごみの分別意識の醸成と家庭への波及効果を促進するため、市内全小学4年生を対象に社会科の授業と連動した環境教育学習の一部をNPO法人が企画し、各環境事業所と協働で事業を実施した。	平成17年度	スクール実施校全市立小学校112校及び千葉大学附属小学校	NPO法人環境ネット	ごみ減量・再資源循環を活動目的とするNPO法人等を対象に募集し、企画提案を審査して選定した。	1,620	環境局 廃棄物対策課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手		市事業費(千円)	所管課
					団体名など	選定方法		
11	都市農業交流センター管理運営	都市部と農村部の交流を促進し、農業振興と地域の活性化を図るため、センターの管理運営を地元住民で組織される団体に委託した。さらに団体は、地域密着型農業のノウハウを生かし、周辺農地を活用した自主事業を地域住民と連携し、実施した。	平成19年度	合計利用者数190,876人、研修室利用件数262回、市民農園利用区画数299	富田町管理運営組合、下田ふれあい交流施設管理運営組合、中田市民農園管理運営組合	地域密着型農業のノウハウを持つ地元団体を指定管理者として指定した。	53,123	経済農政局 農業経営支援課
12	<b>地域コミュニティ活性化のための空き家有効活用支援事業</b>	増加する空き家を「地域の資源」として捉え、住民自らが地域の空き家の実態調査や地域コミュニティを活性化するための拠点施設等としての活用可能性を検討するためのサポートやコーディネートの支援を行う団体に業務を委託した。	平成27年度	海浜ニュータウン内の3地区において、空き家活用に関する意向調査や空き家活用モデルの作成を行った。	NPO法人ちば地域再生リサーチ	千葉市協働事業提案制度において採択された。	1,971	都市局 住宅政策課
13	緑区自主企画事業 都市部住民と農業生産者の交流	都市部(消費者)と緑区に根付いている農村部(生産者)との交流と地域の活性化を推進するため、農産物の紹介・販売、収穫体験等の業務を地元生産者で組織された団体に委託した。	平成25年度	1回 2,000人	(有)旬菜とけ	区内の農家が生産した農産物を短期間に相当量確保でき、かつ農産物の紹介者を招致できる事業者へ委託した。	95	緑区役所 地域振興課
14	<b>救急車の適切な利用の促進</b>	救急車の不適切な頻回利用者に対する抑制をするため、地域の中での見守りや居場所づくりの体制を構築する事業を市民団体に委託した。	平成27年度	対象者(頻回利用者)24人、うち定期連絡による見守り5人、うちサロン参加2人 街かど福祉相談員養成講座22人参加	NPO法人VAIC コミュニティケア研究所	市民公益活動の支援を目的とするNPO法人を対象に募集し、企画提案を審査して選定した。	1,709	消防局 救急課
15	受診介助ボランティア育成事業	患者と病院、訪問看護等外部サービスをつなぐ受診介助ボランティアの育成及び運営等の仕組みを作るため、受診介助ボランティアの育成業務を市民団体に委託した。	平成26年度	1回 養成講座1回 18人修了	市民活動団体 地域ケアパートナーほっと	協働事業提案制度	1,237	病院局 経営企画課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手		市事業費(千円)	所管課
					団体名など	選定方法		
16	子どもの夢をはぐくむ学校サポート推進事業	確かな学力の育成をはじめ、特色ある教育活動の推進、特別に支援を要する児童生徒への支援を行うために、退職職員等を学校支援員として学校に配置する事業を実施した。事業実施に当たり、学校支援に関心を持つ市民から組織されるNPO法人に委託した。	平成22年度	支援員配置 小学校(82校115人)中学校(21校35人)特別支援学校(2校3人)合計105校153人	NPO法人ちば教育夢工房	確かな学力の育成をはじめ、特色ある教育活動の推進、特別に支援を要する児童生徒への支援を目的とするNPO法人を対象に募集し、企画提案を審査して選定した。	1,967	教育委員会指導課
17	放課後子ども教室推進事業	子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを進めるため、放課後に小学校の校庭や体育館、余剰教室等を活用したスポーツ・文化活動や学習機会の提供等を、地域住民等で組織された各学校ごとの実行委員会に委託して行った。	平成18年度	参加児童数6,067人 協力員数4,895人 実施日数2,260日	新宿小学校つばさわくわく教室 他 111ヶ所	地域住民や保護者等で構成された各学校ごとの実行委員会を募集し、運営を委託した。	11,443	教育委員会生涯学習振興課
18	特別教室開放事業	学校・家庭・地域住民の連携及び協力を図るため、地域住民等で構成される運営委員会に委託し、土・日曜日に小学校の特別教室を開放した。 箇所数：6か所	平成15年度	年間利用日数145日 延利用時間1,118時間 延利用人数7,989人	社会教育関係者、児童福祉関係者、地域住民等により組織される「特別教室開放運営委員会」	他に実施者がいないため随意契約	813	教育委員会生涯学習振興課
19	旧生浜町役場管理事業	市指定文化財である旧生浜町役場庁舎を公開し、見学者に良好な学習環境を提供するため、庁舎の管理、運営をNPO法人に委託した。NPO法人は、さらに地域の歴史に即した自主事業を行った。	平成19年度	利用者数1,149人	NPO法人ちば・生浜歴史調査会	旧生浜町役場庁舎運営・管理業務における提案を公募し、選定した。	1,154	教育委員会文化財課

## (2) 共催

市民と市が共に主催者（事業の実施主体）となって、事業を実施するものです。

番号	項目	概要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について			市事業 費（千 円）	所管課
					団体名など	役割分担			
						協働相手側	市側		
1	ちば市国際ふれあいフェスティバル	国際交流・国際協力への理解と関心を促進するとともに、団体同士のネットワークづくりを目的として、市やボランティア団体等と国際交流協会による運営協議会が、展示やパフォーマンスを行うフェスティバルを開催した。	平成6年度	2月14日に実施、出演団体24団体（約300人）、観覧者約1,000人	ちば市国際ふれあいフェスティバル運営協議会（事務局：千葉市国際交流協会）	参加者、観覧者の募集、企画、運営	運営協議会に企画、出展、広報の協力	0	総務局 国際交流課
2	市民法律講座	市民の法知識の向上の一助となるよう、千葉県弁護士会との共催で、市民生活に身近な法律問題を題材とした講座を開催した。	昭和53年度	3月12日に実施 参加者数78人	千葉県弁護士会	受講内容の企画・運営	会場使用料の支出、広報の協力、受講者の募集	106	市民局 広報広聴課
3	市民芸術祭	市民文化の向上と芸術文化の振興を図るため、千葉市文化連盟との共催で、市内の芸術文化団体の日頃の諸活動の成果の発表を行う芸術祭を開催した。	昭和46年度	3月5日～3月27日に実施 参加者数24,341人	千葉市文化連盟	参加者、観覧者の募集、企画、運営	負担金の支出、広報の協力、会場確保	3,980	市民局 文化振興課
4	スポーツ・レクリエーション祭	子どもからお年寄りまで、いつでも、どこでもできるスポーツ・レクリエーションを楽しむことを目的に、市内の団体の代表による実行委員会との共催で、スポーツ・レクリエーション祭を実施した。	平成6年度	11月に開催 参加者数3,856人	千葉市スポーツ・レクリエーション祭実行委員会	参加者の募集、企画、運営	負担金の支出	958	市民局 スポーツ振興課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
5	スポーツ振興会連絡協議会事業	地域におけるスポーツの振興を図るため、地域のスポーツ(社会体育)振興会の代表による連絡協議会との共催で、体育の日を中心に市民体育祭を、また年間を通して各種スポーツ大会やスポーツ教室等を実施した。	昭和52年度	市民体育祭:5~7月、9~11月、3月に実施、参加者数66,320人 各種スポーツ大会・教室:4月~3月に実施、参加者数44,691人	千葉市スポーツ振興会連絡協議会	参加者の募集、企画、運営	負担金の支出	5,984	市民局 スポーツ振興課
6	体育協会事業	市民スポーツの振興及び普及と競技力の向上を図るため、千葉市体育協会との共催で、市民総合体育大会、種目別市民体育大会、千葉県民体育大会選手派遣を実施した。	昭和22年度	市民総合体育大会 4月~3月に実施 参加者数19,735人 種目別体育行事 4月~3月に実施 参加者数44,932人	千葉市体育協会	参加者の募集、企画、運営	負担金の支出、広報の協力	8,521	市民局 スポーツ振興課
7	少年スポーツ連盟事業	少年スポーツの普及発展のため、千葉市少年スポーツ連盟との共催で、スポーツ大会(中央大会、種目別大会)を実施した。	昭和52年度	中央大会、種目別大会 8月~11月に実施 参加者数28,620人	千葉市少年スポーツ連盟	参加者の募集、企画、運営	負担金の支出、広報の協力	2,210	市民局 スポーツ振興課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
8	ヘルシーカムカム	口腔保健の啓発及び歯科医療への理解を図るため、歯と口の健康週間の事業として、千葉市歯科医師会との共催で、歯と口の健康に関するイベントを行った。	平成4年度	5月24日に実施、参加者人数延べ2,609人	千葉市歯科医師会	企画、運営、関係団体との連絡	事業負担金の支出、広報の協力、参加者の募集、表彰式の企画・運営	1,690	保健福祉局健康支援課
9	市民健康づくり大会	健やか未来都市ちばプランの普及定着を図るとともに、市民総ぐるみの健康づくり運動として総合的に展開するため、市民団体、保健医療関係団体、企業等から成る健やか未来都市ちばプラン推進協議会等との共催で、市民健康づくり大会を開催した。	平成15年度	10月17日に実施、出展26団体、参加者延7,110人	千葉市薬剤師会他25団体	各ブース等の運営による啓発	負担金の支出、広報の協力、共同運営	519	保健福祉局健康支援課
10	ふれあいコンサート	障害のある人もない人も一緒に演奏を楽しみ、音楽の力で「心のバリア」を超えて、障害への理解や共感を得る場となることを願い、NPO法人との共催で、コンサートを開催した。	平成25年度	11月1日に実施、出演団体14団体(316名)、入場者1,013名、実行委員・ボランティア115名、招待者31名	NPO法人ちば特別支援教育	参加者、観覧者の募集、企画、運営	広報の協力、運営の協力	0	保健福祉局障害者自立支援課
11	こどものまちCBT	子どもたちが企画段階から主体的に疑似的な“まち”を作り、運営する中で、協働作業や協議による課題解決等を通して、社会へ参加することを学ぶ「こどものまちCBT」を子育て支援団体、NPO法人等からなる実行委員会との共催により開催した。	平成21年度	8月21～23日に開催、参加者数延べ1,392人	千葉市こどものまちCBT実行委員会	参加者、観覧者の募集、企画、運営	補助金の支出、広報の協力	100	こども未来局こども企画課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
12	青少年の日フェスタ	青少年と家庭、学校、地域、行政がつながりをもつことで、青少年のコミュニケーション力を高め、居場所づくりを推進するため、市内の関係団体等による実行委員会との共催で、生涯学習センターを会場に青少年の日フェスタを開催した。	平成21年度	9月19日に実施、参加者数延べ4,629人	「青少年の日」実行委員会、生涯学習センター	企画・運営	企画・運営、経費負担、広報	571	こども未来局 健全育成課
13	環境フェスティバル	多くの市民が環境に関心を持ち、環境保全活動に参加する意欲を育むため、公募市民、学識経験者及び事業者等（地球温暖化対策地域協議会のメンバー）による実行委員会が講演や環境保全活動を紹介するフェスティバルを開催した。（協議会事務局：環境保全課）	平成20年度	6月26日に実施、来場者251人	千葉県地球温暖化対策地域協議会	参加者、観覧者の募集、企画、運営	広報の協力、運営事務	1,000	環境局 環境保全課
14	エコメッセちば	環境保全活動を促進するため、市民団体、事業者、関係行政機関と市による実行委員会が、環境活動の見本市を開催した。	平成8年度	9月23日に実施、出展団体112団体、来場者12,000人	エコメッセちば実行委員会	参加者、観覧者の募集、企画、運営	広報の協力、開催負担金の支出、ブースの出演	100	環境局 環境保全課
15	港まつり	市民が千葉港の現状や海事に関する理解を深め、千葉港の利用促進を図ることを目的に、千葉商工会議所、(株)千葉日報社、港湾関係団体等と市による実行委員会が、千葉港見学会などのイベントを開催した。	昭和28年度	7月23日～26日港内見学会の開催。乗船895名 7月18日ポートクイーン千葉選出(5人)最終審査25名 ポートタワー無料招待 入館112名	千葉港振興協会	参加者、観覧者の募集、企画、運営	補助金の支出、広報の協力	352	経済農政局 集客観光課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
16	千葉市民花火大会	市民に夏の風物詩を提供するとともに、経済の活性化を図ることを目的に、千葉商工会議所、(公社)千葉市観光協会、地元企業や関係団体及び市による実行委員会が、市民花火大会を開催した。	昭和53年度	平成27年8月1日に開催 観者は約30万人	千葉商工会議所、(公社)千葉市観光協会、(株)幕張メッセ、幕張新都心ホテル協議会、(株)ベイエフエム	実行委員会を組織し、企画、調整、実施	負担金支出。また、実行委員会を組織し、企画、調整、実施。	16,000	経済農政局 集客観光課
17	千葉湊大漁まつり	千葉県及び千葉市の豊かな食、特産品、文化などのPRや多彩な催しを展開することにより、地域の魅力や価値の向上、地産地消の推進、地域産業の振興、集客交流の拡大を図るため、千葉商工会議所や関係団体及び市による実行委員会が、千葉湊大漁まつりを開催した。	昭和48年度	11月8日(日)に実施 来場者約4万人	千葉商工会議所、(公社)千葉市観光協会、千葉市卸売市場協力会、(公社)千葉市産業振興財団、(一社)千葉市園芸協会、千葉みらい農業協同組合、千葉酪農農業協同組合、(株)ベイエフエム、(株)アイム環境ビル管理、(株)塚原緑地研究所	実行委員会を組織し、企画、調整、実施	負担金支出。また、実行委員会を組織し、企画、調整、実施。	3,000	経済農政局 集客観光課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
18	ちばZOOフェスタ	世代を超えた地域の絆を深め、秋の風物詩として新たな動物文化の振興と醸成を推進することを目的として、園内事業者を中心とする実行委員会との共催で、動物や動物園をテーマに各種イベントを実施した。	平成22年度	11月7日、8日 参加者(入園者)数 2日間合計 3,054人	(株) マリンスタジアム, (株) 動物公園協会, (株) 自然教育研究センター	イベントの準備、設営	イベントの企画、広報	1,061	都市局 動物公園
19	ドリームナイト・アット・ザ・ズー	障害のある子どもたちとその家族を招待し園内で気兼ねなく楽しいひと時を過ごしてもらうことを目的として、淑徳大学及び企業との共催で、ドリームナイト・アット・ザ・ズーを開催した。	平成22年度	8月24日 (月) 休園日 応募者数288組 1,092人 来園者数216組 736人	淑徳大学 ジブラルタ生命保険(株) 動物公園ボランティア	イベントの準備、設営	イベントの企画、広報	0	都市局 動物公園
20	緑区自主企画事業 まちカフェライブ	芸術文化の交流を通じて区民相互の交流・ふれあいによる地域の活性化を図るため、地域住民で構成する実行委員会との共催で、区内の飲食店等を会場にまちカフェライブを開催した。	平成25年度	10月18日に実施 1,000人	まちカフェライブ実行委員会、アートタウンおゆみ野、城西国際大学	出演者及び店舗会場の募集、当日の運営	開会式会場の調整及び広報活動	302	緑区役所 地域振興課
21	小・中学生のためのオーケストラコンサート	小・中学生が生のオーケストラ演奏を鑑賞する機会を提供するため、市内のアマチュアオーケストラとの共催でコンサートを実施した。曲目は市、学校、団体から成る実行委員会を選定し、小・中学校では、当日歌う曲の事前練習を行った。	昭和51年度	11月14日、15日に京葉銀行文化プラザ音楽ホール(定員719席)にて、全5公演で実施。鑑賞人数3,058人	千葉市管弦楽団	企画、運営、演奏	共催金の支出、市内小中学校へ合唱参加の呼びかけ、広報協力、チケット取りまとめ・抽選・配布	168	教育委員会 指導課

番号	項目	概要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業 費（千 円）	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
22	新春凧揚げ 大会	日本の伝承遊びを通して子ども同士の交流や地域の連帯意識の向上を図るため、小中台中学校区青少年育成委員会及び青少年相談員連絡協議会との共催で、凧揚げ大会を開催した。	昭和54年度	1月9日に実施、参加者401人	小中台中学校区青少年育成委員会、青少年相談員連絡協議会	参加者の募集、企画、運営	報償費の支出、広報の協力	28	教育委員会 小中台公民館

## (3) 事業協力

市民と市が相互の役割分担を定め、協力して事業を実施するものです。ただし、「共催」に該当するものは除きます。

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について			市事業費(千円)	所管課
					団体名など	役割分担			
						協働相手側	市側		
1	災害時避難行動要支援者支援体制の構築	災害発生時における高齢者や障害者等の避難行動要支援者の安全を確保するため、「避難行動要支援者名簿に関する条例」に基づき、避難行動要支援者名簿情報を町内自治会等に提供し、地域と協力して、安否確認や必要な情報提供、避難支援を行う体制の構築に取り組んだ。	平成22年度	名簿提供 H28年3月末：176団体	町内自治会、マンション管理組合、自主防災組織	避難行動要支援者の支援体制構築	名簿提供	0	総務局 防災対策課 各区役所 地域振興課
2	避難所運営体制の整備	災害時に迅速かつ円滑に避難所の開設・運営ができるようにするため、町内自治会等や避難所の施設管理者と協力して避難所運営委員会を設立し、避難所運営体制の整備を行った。	平成23年度	説明会等を実施 H28年3月末：215か所設立済	町内自治会、自主防災組織など	避難所運営委員会の設立及び運営	避難所運営委員会への支援	2,383	総務局 防災対策課 各区役所 地域振興課
3	市民の日関連事業	「市民の日」の定着及び市民の郷土を愛する心を育み、市民意識の高揚を図るため、民間企業等と協力して、10月18日の「市民の日」を中心に様々な行事を実施した。	平成10年度	協賛行事：40団体による40行事 公共施設の無料開放：30施設（文化施設5施設、体育施設25施設）	(株)地域新聞社	行事の企画、実施（企業や団体等への協力依頼、ホームページ・リーフレットの作成等）	市関係施設の所管課への協力依頼、各種広報等	150	市民局 市民自治推進課
4	千葉市を美しくする運動推進事業	「親子三代夏祭り」を始めとした、美しいまち、ふれあいのあるまちづくりをするため、「千葉市を美しくする会」等と協力して諸事業を実施した。	昭和38年度	花苗の配布、ひまわりいっぱい運動、ポイ捨てやめようキャンペーン、新春市民凧あげ大会、昔遊びイベント、親子三代夏祭り等	千葉市を美しくする会	会議への出席、事業の企画・実施等	補助金交付、事務局業務	4,655	市民局 市民自治推進課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
5	地域防犯ネットワーク推進	安全で安心なまちづくりを進めるため、市民、事業者及び警察と連携し、地域を見守り犯罪を抑止するネットワーク作りを進めるとともに、防犯意識の向上を図るため、防犯啓発キャンペーンを実施した。	平成18年度	防犯キャンペーン3回実施(5月、1月、3月) 参加者数延べ129人 地域防犯連絡会1回実施 「千葉市内の防犯に関する覚書」2事業者と締結(計60事業者)	「千葉市内の防犯に関する覚書」締結事業者、防犯パトロール隊	防犯活動、通報	情報提供、防犯ステッカー配付等	278	市民局 地域安全課
6	自転車マナーアップフェスタ	自転車利用者に対して交通ルールなどの遵守・マナー向上を図るため、広く普及啓発を行うことを目的として、交通安全に関係する団体等と協力して、マナーアップイベントを開催した。	平成25年度	年1回(3月)実施参加者数延べ10人 一般来場者数延べ500人	千葉市交通安全推進協議会	啓発ブースの設置、啓発品の配布	イベントの開催	97	市民局 地域安全課
7	ちば市政だより市民配布事業	地域コミュニティの醸成・振興を図るとともに、市政だよりの到達率の向上を図るため、市民(町内自治会など)と協力して配布した。	平成26年度	毎月2回(1日・15日)、配布部数約34,000世帯	町内自治会など	配布	報償費の支給	6,474	市民局 広報広聴課
8	ちばレポ(ちば市民協働レポート)	ICT(情報通信技術)を活用した市民協働によるまちづくりを目指して、地域で発生している不具合を市民からレポートしてもらい、市民との協力により、地域の課題解決を行った。	平成26年度	新規参加登録者910人、レポート数1,825件(内訳:こまったレポート1,764件、かいつレポレポート61件)、サポーター活動8回	参加登録者(累計3,693人) 連携協力の覚書締結企業及び団体(累計15団体)	まちの課題を発見しレポートすること、課題の解決に参加すること(雑草除去、清掃活動、落書き消しなど)	市民による解決が可能な地域課題への参加募集、必要となる用具の貸与	5,386(年間運用費)	市民局 広報広聴課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
9	平和啓発事業	戦争の悲惨さや平和の大切さを知ってもらうために、平和の折り鶴の作成、戦跡めぐりウォーキング等を市民やボランティア団体と協力して実施した。	平成14年度	戦跡めぐりウォーキング：年1回、参加者24人 平和の折り鶴送呈：12万羽集まり、ボランティア延べ97人が作業	特になし	戦跡めぐりウォーキング：講師 平和の折り鶴送呈：折り鶴作成、ボランティアによる千羽鶴に束ねる作業	戦跡めぐりウォーキング：広報・募集・運営 平和の折り鶴送呈：広報・募集・送呈	戦跡めぐりウォーキング：44 平和の折り鶴送呈：35	市民局 男女共同 参画課
10	ブックスタート事業	親子のきずなを深めるために、ブックスタート養成講座を修了したボランティア等と協力して、4か月児健康診査にあわせて、乳児と保護者を対象にした絵本の読み聞かせ等を実施した。	平成23年度	年160回、実施人数7,413人	赤ちゃんとふれあい絵本ボランティア、地域おはなしボランティア、千葉県内図書館	読み聞かせの実施（ボランティア）、地域おはなしボランティアの派遣（千葉県内図書館）	研修会の実施	5,901	保健福祉局 健康支援課
11	食育のつどい	多くの市民に食育に関心を持ってもらうため、千葉県健康づくり推進協議会食育推進部会の協力により、食育イベントを開催した。	平成24年度	年1回（6月）、実施参加者延6,315人	関係機関及び団体等	ステージ、展示ブース出展	企画運営、調整に関すること	730	保健福祉局 健康支援課
12	地域健康づくり支援連絡会	各区の健康課題解決のため、地域住民、関係行政機関、医療機関、健康づくりに資する活動を実施する関係者、地域の民間事業所他と協力して、情報共有や環境整備に向けた検討を行った。	平成21年度	各区2回（中央7月・12月、花見川7月・2月、稲毛7月・2月、若葉7月・2月、緑7月・2月、美浜6月・1月）	千葉県医師会、千葉県歯科医師会、千葉県薬剤師会、町内自治会連絡協議会、地区部会連絡会、地域保健推進員、食生活改善推進員、商店会、スポーツクラブ等	連絡会出席、助言、意見交換等	連絡会の開催、調整に関すること	275	保健福祉局 健康支援課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について			市事業費(千円)	所管課
					団体名など	役割分担			
						協働相手側	市側		
13	食品衛生推進員制度	市民の食生活の安全確保に寄与するため、社会的信頼があり、かつ、食品衛生の向上に熱意と見識のある者から市長が委嘱した食品衛生推進員の協力により、食品営業施設への巡回や助言等を行った。	平成17年度	延べ巡回施設数 1,699	食品衛生推進員	食品営業施設への巡回、助言指導等保健所が行う事業への協力	食品営業施設への監視指導	1,200	保健福祉局 生活衛生課
14	動物の譲渡事業	千葉県動物保護指導センターに収容された犬や猫の殺処分を減少させることを目的とし、ボランティアや非営利団体を譲渡協力者として登録し、動物の運動、飼育管理、トリミング、希望者への譲渡などの協力を得て、譲渡事業を推進した。	平成20年度	犬 101頭 猫 386匹	譲渡事業協力者	動物の運動、飼育管理、洗浄、トリミング、広報、希望者への譲渡など	事業全体の運営、譲渡候補動物の管理など	882	保健福祉局 動物保護指導センター
15	介護相談員派遣事業	介護サービスの利用者及びその家族の疑問、不満、不安の解消を図るとともに、サービス事業所における介護サービスの質的向上を図るため、公募市民及び関係団体からの推薦による介護相談員の協力により、介護サービス事業所を訪問し、利用者等と話合った。	平成13年度	月1回、2人一組で57事業所を訪問。相談員と介護保険課の連絡会議を年11回開催。	57事業所（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、グループホーム）	介護相談員の受け入れ	介護相談員の派遣、意見交換会の実施	7,586	保健福祉局 介護保険課
16	成人を祝う会	成人に達した青年の新しい門出を祝い励ますとともに、大人としての自覚を促し、郷土「千葉市」への関心を深める機会とするため、千葉市青年協議会の協力を得て「成人を祝う会」を開催した。	昭和40年度	1月11日に実施 6,675人参加	千葉市成人を祝う会運営協議会、千葉市青年協議会	企画・運営	企画・運営	6,960	こども未来局 健全育成課
17	環境教育等推進事業	地域における環境教育を推進するため、公民館等が行う環境関連の講座、勉強会、自然観察会等に、環境活動団体の協力により講師を派遣した。	平成17年度	通年6回	応募のNPO団体等	講座開催	公民館への周知、開催の調整	72	環境局 環境保全課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について			市事業費(千円)	所管課
					団体名など	役割分担			
						協働相手側	市側		
18	地球温暖化対策地域協議会事業	千葉県地球温暖化対策実行計画等の温暖化対策を効果的に推進するため、公募市民、市民団体、各種事業者等と市による地球温暖化対策地域協議会が、平成23年3月に策定したアクションプランに基づき、市民、事業者向けの啓発事業等を実施した。	平成16年度	通年	千葉県地球温暖化対策地域協議会	企画、運営	事務局対応	1,000	環境局 環境保全課
19	防災拠点再生可能エネルギー等導入推進基金事業	市内18カ所の避難所（小中学校等）に太陽光発電設備及び蓄電池を導入することとしており、災害時でも当該システムが確実に運用できるよう「避難所運営委員会」による「住民主体の仕組み」作りに向けて、地域と連携して進めた。	平成27年度	意見交換会等22回（実施委員会数：13ヶ所）	各避難所運営委員会	災害時の設備運用 避難訓練、運用手順書作成	設備導入維持管理 運用手順書作成の助言	16,149	環境局 環境保全課
20	坂月川ビオトープの管理・運営	市民が身近な水辺に親しみ、自然とふれあうことのできる場として整備したビオトープ施設の維持管理、動植物調査、啓発活動などを、坂月川流域の環境保全活動団体と協力して行った。	平成16年度	通年57回	坂月川愛好会	除草等施設の維持管理、動植物調査及び保全活動、環境学習の支援等啓発活動	草刈、池掘削、散策路整備、木道補修、土搬入、掲示板補修	1,002	環境局 環境保全課
21	大草谷津田いきものの里推進事業	市民が身近に自然とふれあい、自然について学ぶ場を提供するため整備した「大草谷津田いきものの里」の田んぼづくり、森づくり活動、生物環境調査のボランティア活動を、市民団体、学校関係者及び専門家と協力して行った。	平成18年度	田・森づくり31回 生物環境調査24回 ホテル調査4回 カエル調査5回	田・森づくり部会、生物環境部会	田んぼづくり、森づくり、生物環境調査	現場調整 関係機関調整 土地所有者との保全協定締結	57	環境局 環境保全課
22	河川浄化活動の推進	豊かで潤いのある水辺環境を構築するため、坂月川、都川、花見川及び鹿島川の4河川を対象に、公募による河川浄化推進員と協力して、生活排水対策に係る啓発活動や河川の水質浄化活動を行った。	平成12年度	毎月1・2回（浄化推進員活動人数延べ288名）	浄化推進員16名（坂月川愛好会、花見川の環境を守る会、NPO法人都川の環境を考える会、NPO法人バランス21）	水質測定、清掃活動、監視活動等	水質検査 消耗品支給、関係機関との連絡調整	355	環境局 環境保全課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
23	市の鳥コアジサシの保護	市の鳥であるコアジサシの保護対策、生息調査のため、人工海浜内の保護区域において、水鳥研究家等の活動家と協力して、コアジサシの保護活動とその推進事業を行った。	平成25年度	コアジサシ営巣地への人止柵設置・撤去(設置4月、撤去8月)	水鳥研究会東京湾グループ、野鳥の会など	注意看板及び柵の設営、撤去	資材の手配、運搬、設営	0	環境局 環境保全課
24	廃食油の拠点回収事業	ごみの減量化・資源化を図るため、地域団体や事業者と協力して、家庭から排出される廃食油(天ぷら油・サラダ油等)を集める回収拠点を設置し、それを回収・精製してバイオ軽油やバイオ重油にリサイクルする資源化ルートを構築した。	平成26年度	回収拠点27拠点、回収量5,345リットル	地域団体、民間事業者	拠点設置、収集	回収ボックス等の支援	123	環境局 廃棄物対策課
25	ごみゼロクリーンデー	街を美しくし、ごみ問題について市民に考えてもらうことを目的に、市民と協力して、道路等に捨てられたごみ等を収集した。 区開催：市民が各区役所の設定したコースのごみを収集 地域開催：地元町内自治会等がコースを決めて散乱ごみを収集	昭和56年度	区開催：5月31日 地域開催：5月31日～6月30日 参加者延べ33,648人	周辺の町内自治会、ボランティア団体	清掃	ごみ袋の支給、回収	11	環境局 廃棄物対策課 各区役所 地域振興課
26	廃棄物適正化推進員	廃棄物の適正処理及び再利用等の普及、啓発を目的として、町内自治会等から推薦された廃棄物適正化推進員と協力して、ごみの適正処理やごみの再利用の普及活動を行った。	平成5年度	定期研修会を1回(8月)実施 1,127人を委嘱	町内自治会	廃棄物の適正処理再利用の普及・啓発清掃活動におけるリーダー 地域における環境美化の推進	研修会の実施 ごみの減量・再資源化に関する情報提供	13,944	環境局 収集業務課
27	エコキャップ回収運動	ペットボトルのキャップを集めることにより、焼却ごみの削減及び温室効果ガスの発生を抑制するため、社会福祉法人千葉市社会福祉協議会と協力して回収運動を実施した。	平成21年度	隔週回収 28,733kg(ペットボトルキャップ12,352,966個相当)	千葉市ボランティアセンター	ペットボトルキャップの回収	ペットボトルキャップの回収	0	環境局 収集業務課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
28	廃棄物等不適正処理監視委員	廃棄物等の不適正処理の未然防止、災害防止及び生活環境保全を図ることを目的に、町内自治会等から推薦された廃棄物等不適正処理監視委員の協力によりパトロールを行った。	平成2年度	通報件数9件(通年) 委嘱委員7人	地域住民(個人)	廃棄物不適正処理の通報	原因者の調査・指導	252	環境局 産業廃棄物指導課
29	コミュニティビジネス支援事業	コミュニティビジネスによる創業を目指す方に対して、市コミュニティビジネス推進協議会の協力により相談を受け付けた。	平成16年度	随時受付	商工会議所、産業振興財団、NPO法人等	事業支援、創業支援	普及啓発	0	経済農政局 産業支援課
30	里山の保全推進事業・市有林整備事業	市民に身近な自然である市指定の里山地区及び市有林を保全するため、下草刈り、枝打ち、間伐等の保全管理を、森林ボランティア団体、NPO法人等と協力して行うとともに、保全管理活動に対し、報奨金を交付した。	平成14年度	①ちば森づくりの会 延べ参加者1,354名 ②千葉市里山ボランティアの会 延べ参加者495名	①NPOちば森づくりの会 ②千葉市里山ボランティアの会 ③(株)パラッツオ東京プラザ ④NPO樹木・環境ネットワーク協会	下草刈り、枝打ち、間伐等の保全管理	①、②への報償金の交付、森林ボランティア推進事業(増員等のためのボランティア研修会等の開催)、安全研修会の開催	1,915	経済農政局 農業経営支援課
31	いずみグリーンビレッジ協力員	いずみ地域内の自然景観や歴史・文化等の資源を保全・活用し、地域の活性化を図るため、自然観察会や歴史探索ウォーキング等のイベントを公募等によるいずみグリーンビレッジ協力員と協力して実施した。	平成17年度	①自然観察会(10月)協力員数1人 ②歴史探索ウォーキング(12月)協力員数1人 ③中学校総合学習・更科中 3回(7月、9月)延べ3人 ・白井中 6回(10、11、12月)延べ6人	いずみグリーンビレッジ協力員	事業活動への協力事業に関する意見交換や提案	協力員への依頼、事業運営	168	経済農政局 農業経営支援課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について			市事業費(千円)	所管課
					団体名など	役割分担			
						協働相手側	市側		
32	富田町コスモス育成	遊休農地の有効活用、都市部と農村部の交流及び地域の活性化を図るため、富田町におけるコスモスの育成を、地域住民やボランティアと協力して実施した。	平成14年度	育成期間 4～10月 10月にコスモスマつりを開催 参加者(地元・ボランティア)延べ324人	コスモスマつり実行委員会	コスモスの育成 開花期のイベント運営等	ボランティアの募集、広報活動、補助金の交付	73	経済農政局 農業経営支援課
33	屋外広告物適正化推進員	屋外広告物の適正化を推進するため、講習会を受講して違反広告物の簡易除去権限を委任された市民と協力し、日常的に除去活動を展開した。	平成14年度	適正化推進員講習会を4回(5月、6月、8月、1月)開催 平成27年度修了者数46名 5月、1月：一般市民、6月：東京電力社員、8月：南町共栄会	市内在住又は在勤の成年者で、講習会を終了し推進員の資格を得た者(任期は身分証交付から2年間)	違反広告物の簡易除却及び除却広告物の一時保管	推進員の除却した広告物の回収及び処分	39	都市局 都市計画課 都市景観デザイン室
34	パラソルギャラリー	中心市街地の賑わいを創出するため、パラソルギャラリー実行委員会と協力して、歩道上にパラソルを設置し、パラソル下の空間を「アートスペース」として、出展者のギャラリーやパフォーマンス空間として活用した。	平成12年度	10月3日、4日開催 参加人数：13,784人	パラソルギャラリー実行委員会	企画、運営、実施	行政手続き等の支援	120	都市局 まちづくり推進課 千葉都心整備室
35	花のあふれるまちづくり事業	花のあふれるまちづくりを推進するため、市民団体等と協力して、露地やプランター、街路樹柵で花壇づくりを行った。	平成15年度	456団体 1回目 5月16日 2回目 10月31日	周辺の町内自治会、ボランティア団体	種子からの花苗栽培、花苗の植付け、灌水、草取り、花がら摘み等	花苗の配布、園芸講習会の開催	8,619	都市局 緑政課
36	市民の森清掃	自然環境の保全を図るとともに、市民に自然に触れあういい場を提供するため、市が指定した市民の森の清掃等を町内自治会、老人会、ボーイスカウト等と協力して行った。	昭和62年度	11団体、各団体毎月2回活動、参加者数延べ2,800人	市民の森維持管理団体	清掃、施設点検	ゴミ袋の支給、回収、清掃用具の貸与	1,944	都市局 緑政課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について			市事業費(千円)	所管課
					団体名など	役割分担			
						協働相手側	市側		
37	パークマネジメント	公園を地域の庭として、もっと身近で魅力ある空間にしていくためのモデル事業として、清掃のみならず、低木剪定や利用調整などを地域住民と協力して行った。	平成24年度	15団体 (18公園)	パークマネジメント団体	清掃、低木剪定、利用調整など	活動支援と団体が行うことができない維持管理業務	104	都市局公園管理課
38	公園清掃	地域の公園の環境維持及び公園に対する愛護精神の醸成を図るため、公園の清掃や除草を始めとした維持管理を町内自治会、子ども会等の団体と協力して行った。	昭和46年度	月2回以上の清掃及び除草	自治会、子供会等	清掃、除草、損壊等の連絡	ゴミ袋の支給、回収、用具代の支給	21,906	都市局各公園緑地事務所
39	園生の森公園管理	公園の緑を守り育てるため、ボランティア団体と協力して、樹木の間伐、野草保護の看板づくり、間伐材による階段づくり、野草の盗掘防止等のパトロールなどを実施した。	平成18年度	月1回以上のパトロール、HPの更新、観察会の実施	園生の森を育てる会	園生の森公園の広報、イベント及び自然保護パトロール	自然環境に配慮した草刈り作業範囲の調整、実施	169	都市局中央・稲毛公園緑地事務所
40	千葉公園市民協働による公園管理	千葉公園内の花壇づくり団体(千葉公園花の輪)と千葉公園ボランティアと協力して、園内の花壇の拡充や清掃・低木刈込等の管理を行った。	平成17年度	花壇管理(6か月)、園内清掃、低木刈込	花の輪、千葉公園ボランティア	花壇の維持管理(月2回)、園内清掃及び低木刈込等の管理(週1回)	花の種、堆肥、培養土の支給	172	都市局中央・稲毛公園緑地事務所

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について			市事業費(千円)	所管課
					団体名など	役割分担			
						協働相手側	市側		
41	花島公園市民花壇管理	四季を通して花を楽しむことができるよう、花島公園内の市民花壇の花苗の育成、維持管理をボランティア団体と協力して行った。	平成19年度	毎月1回の定期活動 参加者数127名	花島花の会	育苗、苗の植え付け、水やり等の維持管理	種、堆肥等資材の提供	39	都市局 花見川公園緑地事務所
42	花島公園整備事業	地域住民が手づくりで散策路等を整備した花島公園の緑園ゾーンにおいて、市民団体と協力して、花壇の維持管理や、園内の草刈・清掃等を実施した。	平成23年度	年24回(月2回)、実施参加者延べ約120人	花島緑園づくりの会	散策路づくり、清掃、花壇の手入れ、清掃、花壇の手入れ	散策路づくり、清掃、花壇の手入れ、資材。用具の貸与、花苗。肥料の提供	0	都市局 花見川公園緑地事務所
43	泉自然公園の野草管理	泉自然公園の来園者が野草に親しめるよう、野草園の整備や清掃等の維持管理をボランティア団体と協力して実施した。また、園内に自生する野草の管理を協働で行った。	平成12年度	野草園の維持管理 毎月2回	NPO法人千葉の自然に親しむ会	野草園維持管理 清掃・除草・野草の手入れ	資材・用具提供	0	都市局 若葉公園緑地事務所
44	泉自然公園ボランティアガイド	泉自然公園の魅力を知ってもらうため、ボランティアガイド養成講座を受講した皆さんの協力により、野草や野鳥のガイドを実施した。	平成25年度	野鳥や野草の見られる時期にガイドを実施 野鳥ガイド：21回 野草ガイド：23回	ボランティアガイド登録者	来園者へのガイド	広報・実施日調整	315	都市局 若葉公園緑地事務所
45	昭和の森市民協働花壇づくり	四季を通して花を楽しむことができるよう、昭和の森園内の花壇の整備や花苗の植え込み、育成をボランティア団体と協力して実施した。	平成22年度	昭和の森内花壇の整備・花苗の植え込み・育成(毎週1回程度)	昭和の森「花うさぎの会」	花壇計画及び管理作業の協力・資材等の提供・広報・記録等	会議室・資材等の提供・作業の協力	0	都市局 緑公園緑地事務所

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
46	昭和の森自然観察会	自然保護に関する意識を高めるために、環境活動団体と協力し、昭和の森で自然観察会やカタクリ観察ガイド、親子田んぼ教室、ホテル観賞会等を実施した。	平成3年度	自然観察会：年12回程度 こども観察会：5月・7月 カタクリ観察会：4月 ゲンジボタル観察会：6月及び自然環境整備等	千葉県自然観察指導員協議会	自然観察会の企画・開催、管理作業の実施	自然観察会の開催及び管理作業の役務等の提供、広報	110	都市局 緑公園緑地事務所
47	泉谷公園ほたるの里づくり	ホテルとの触れ合いを通して自然への愛着を深めるため、ホテルに関連する地域イベントや、ホテル生育に関する学習会の開催等を団体と協力して行った。	平成22年度	イベント（ほたるの道しるべ）の開催（6月） ほたる生態園の見学及び育成に関する学習会の開催（随時）	ほたるの里、おゆみ野子どもまちづくりクラブ	イベント（ほたるの道しるべ）の準備・運営、ほたる生態園における見学・学習会の開催	活動の際の会場・資材・役務等の提供及びほたるの生育に関する情報提供	0	都市局 緑公園緑地事務所
48	あすみが丘地区コミュニティガーデン整備	花とみどりのあふれる街づくりを推進するため、あすみが丘地区内の公園花壇の整備や維持管理を、地域住民で組織する団体と協力して行った。	平成22年度	あすみが丘地区の公園整備予定地内の花壇管理・花苗育成等（通年）	あすみが丘イースト・ガーデンクラブ	花壇計画及び管理作業の協力・資材等の提供・広報・記録等	公園内使用許可・会議室貸出・作業協力	0	都市局 緑公園緑地事務所
49	昭和の森ビオトープの会	千葉市の原風景である里山や谷津田が残された昭和の森の自然環境を守り続けるため、昭和の森ビオトープの会と協力し、田んぼづくりを行い、自然のビオトープとして保全・管理した。	平成23年度	毎月2回程度、昭和の森ビオトープ（田んぼ）の管理作業を実施	千葉県自然観察指導員協議会	昭和の森ビオトープ（田んぼ）の管理作業・人員募集・運営事務・工法等	資機材・役務等の提供・広報・会議室貸出等	0	都市局 緑公園緑地事務所

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
50	おゆみ野フォーシーズンプロジェクト	優れた緑と水辺の環境を維持向上させるために、市民団体と協力して、おゆみの道の清掃・観察を行った。	平成24年度	おゆみ野道及び水路における月1回以上の清掃活動・樹名板の設置等	おゆみ野緑とせせらぎの会	チラシ・ポスターの作成及び配布・住民参加の企画調整、清掃作業の準備・実施、日常点検等	資料・資機材及び会議室貸出・清掃用具保管場所の提供・広報活動に関する連絡調整・ごみの回収処理等	180	都市局緑公園緑地事務所
51	地域住民による稲毛海浜公園の樹木管理	稲毛海浜公園の環境維持及び公園に対する愛着心の醸成を図るため、樹木の剪定や伐採等の維持管理を地域住民と協力して実施した。	平成23年度	毎週木・金曜日活動	まつかぜクラブ	園内樹木の剪定、清掃等	技術指導及び活動に係る道具の貸出	0	都市局美浜公園緑地事務所
52	都川水の里公園整備事業	小川田んぼエリアにおいて、田んぼづくりや野草の調査、種の採取等を地元小学校の児童、地域住民、市民団体の協力により実施した。	平成19年度	年15回、実施参加者延べ約300人	NPO都川の環境を考える会、ジュニアクラブ、たんぼクラブ、体験講座修了者グループ	稲作作業全般	稲作作業全般、稲作資材・農機具貸与、苗・肥料の提供	153	都市局公園建設課
53	動物公園花壇管理	参加と協働による園運営を促進するため、園内の花壇管理をボランティア団体と協力して行った。	平成24年度	動物公園内の花壇の設置、管理	HANA+、生活支援クラブラルゴ	花苗育成、調達、花壇への植付、管理	花壇(場所)の提供	0	都市局動物公園
54	生牧草、自分で収穫、エサやり体験 in 千葉市動物公園	子どもたちが自然や生命の大切さを学ぶことを目的として、生牧草の収穫や動物公園のバックヤードで給餌等を体験するイベントを企業と協力して実施した。	平成26年度	6月28日 36人 2月13日 38人	(株)中央牧草センター	チラシ、ポスターの作成、配布、企画調整	動物へのエサやり体験や、動物ガイド	0	都市局動物公園

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について			市事業費(千円)	所管課
					団体名など	役割分担			
						協働相手側	市側		
55	花のあふれる道づくり事業	花のあふれる親しみのある道づくりを目指し、各区の主要な駅前広場に設置したプランターやベンチの花の管理及び定期的な花の植付け作業を、地元商店会や町内自治会などの協力により実施した。	平成14年度	JR鎌取駅他10か所	花のほまれ会他	散水や花の手入れ	プランターやベンチの提供、管理補助	13,408	建設局維持管理課
56	道路施設への落書き防止事業	道路施設への落書き防止を図るため、地元中学校や塗装協同組合と協力して、道路施設への壁画の作成を実施した。	平成18年度	11月21～22日に実施、参加者27人	市立さつきが丘中学校、千葉市中央塗装協同組合	壁画作成、塗料の提供・配合	交通誘導等安全対策、地元調整	0	建設局維持管理課
57	こてはし台調整池の水辺づくり	調整池の多目的利用の一つとして、市民が親しめる水辺となるよう、調整池内の草刈、清掃などの維持管理を、地元町内自治会及び地元小学校の児童と協力して行った。	平成20年度	年2回(5月、10月)、実施参加者延べ300人	こてはし台調整池水辺を守る会	清掃・施錠	除草・施錠	100	建設局下水道維持課
58	せせらぎと心をいやす中溝花街道の実現	水路の暗渠化に伴う上部の有効利用として、市民が親しめる水辺となるよう、せせらぎ水路の清掃などの維持管理を、地元町内自治会と協力して行った。	平成20年度	年4回(5月×2、7月、11月)、実施参加者延べ11人	鶴沢町自治会	清掃・軽微な修繕作業	施設の修繕・改良・改築	0	建設局下水道維持課
59	中央区自主企画事業 中央区ふるさとまつり	区民意識の醸成や地域の活性化を推進するため、まつりの実行委員会に対し、まつりに係る経費を補助するとともに、実行委員会と協力して「ふるさとまつり」を開催した。	平成5年度	10月18日実施 実行委員48人 来場者数130,000人	中央区ふるさとまつり実行委員会	事業の実施	補助金の交付、実行委員会事務局	3,290	中央区役所地域振興課
60	中央区自主企画事業 ガーデニングボランティア	花を通じて区民意識と連帯感の醸成を図るため、ガーデニングに必要なプランターやシャベル、水等の提供を行い、ボランティアと協力して、中央区役所内の花苗の植え替えや管理をした。	平成22年度	通年実施 団体数：2団体	千葉YMCA ガーデニアクラブ	区役所前のプランター管理	水とプランターの提供	28	中央区役所地域振興課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について			市事業費(千円)	所管課
					団体名など	役割分担			
						協働相手側	市側		
61	中央区自主企画事業 中央区防災マップ作成事業	大規模災害発生時に、区民が状況に応じて速やかに避難を開始することができるように、地域住民と協力して、地震や浸水など災害に応じた安全安心な自主防災マップを作成した。また、マップ作成に必要な資料等を提供するとともに講座を開催した。	平成24年度	作成団体：11団体	町内自治会	現地調査(まち歩き)、防災マップ作成	防災マップの印刷・配布	360	中央区役所 地域振興課
62	花見川区自主企画事業 花見川区民まつり	区民相互の協調と親睦、区民意識の醸成及び高揚を図り、地域の発展に寄与するため、町内自治会等と協力して、花島公園をメイン会場として舞台演奏、フリーマーケットなどの様々な催しを開催した。	平成5年度	10月25日実施 実行委員279人 来場者数53,500人	町内自治会ほか	企画、運営	運営補助	3,658	花見川区役所 地域振興課
63	花見川区自主企画事業 花見川どっとcom!	若者視点での新たな区の魅力を発見するため、学生を中心としたグループとの協力により、区内資源の発掘を行い、ソーシャルメディアを利活用し、魅力を発信した。	平成25年度	通年実施。東京情報大による講義、犢橋高校による活動等参加者述べ約30人	東京情報大学、犢橋高校	講義、情報収集・発信、活動報告等	運営補助、広報	0	花見川区役所 地域振興課
64	花見川区自主企画事業 朝市&花カフェ	市内で生産される農産物等に触れる機会を提供するとともに、オープンカフェを実施し、千葉市園芸協会、社会福祉法人栗の木等との協力により、区民が交流する憩いの場を創出した。	平成25年度	年12回(毎月第2日曜日)、参加者延べ約120人	千葉市園芸協会、社会福祉法人栗の木ほか	出店	運営補助、広報	43	花見川区役所 地域振興課
65	稲毛区自主企画事業 稲毛区民まつり	区民相互の交流、ふれあいによる地域の活性化と区民意識を醸成するため、まつりの実行委員会に対し、まつりに係る経費を補助するとともに、実行委員会と協力して区民まつりを開催した。	平成5年度	10月25日実施 実行委員33人 来場者数50,000人	稲毛区民まつり実行委員会	まつりの企画・当日の運営	運営補助	3,894	稲毛区役所 地域振興課
66	稲毛区花プロジェクト	区民主体の街づくりに対する意識の醸成を図るため、区民から募った写真で花の写真展を開催するほか、区役所のプランターの維持・管理をボランティア団体と協力して行った。	平成26年度	(花の写真展)申請数35・申請枚数75・写真展回数4 (ガーデニングボランティア)申請団体数1	(ガーデニングボランティア)知的障害者授産施設「でい・さくさべ」	写真の提供 植栽の管理	写真の掲示場所、植物の種類やプランターの提供など、環境の整備	17	稲毛区役所 地域振興課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
67	イザ!カエルキャラバンin稲毛	地域団体間のネットワークの強化と災害時に必要な知識などを学ぶために、家族で参加できる子ども向け防災イベントを地域の各種団体と協力して企画・開催した。	平成27年度	8月23日実施 来場者：約300人	地域の各種団体(町内自治会、小中学校区関係団体ほか)、NPO法人プラスアーツ、長沼CC指定管理者	イベントの企画、当日の運営	イベントの各プログラムの運営補助	817	稲毛区役所 地域振興課
68	若葉区自主企画事業 若葉区の魅力発信	区民一人ひとりが若葉区の豊かな自然環境や歴史・文化など貴重な地域資源の魅力を再認識し、区の魅力が発信されるよう、区民と協力して、若葉区の情報を発信する体制を構築した。	平成23年度	魅力提供サポーター(登録21人、アクセス数10,643)、中学生がつくるページ(参加5校、アクセス数4,180)、若葉区のジモバナ(アクセス数66,618)	中学生、魅力提供サポーター	ウェブページの作成	ウェブページの作成方法講座開催、管理	151	若葉区役所 地域振興課
69	若葉区自主企画事業 若葉区民まつり	区民相互の交流、ふれあいによる地域の活性化と区民意識の醸成を図ることで区の特性を活かした魅力あるまちづくりを推進させることを目的として、まつりの実行委員会に対し、まつりに係る経費を補助するとともに、実行委員会と協力して区民まつりを開催した。	平成5年度	11月1日実施 実行委員63人 来場者数18,000人	若葉区町内自治会連絡協議会、青少年育成委員会等	若葉区民まつりの実施、運営	若葉区民まつりに関する事務、事前準備、実施運営の補助	3,300	若葉区役所 地域振興課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について			市事業費(千円)	所管課
					団体名など	役割分担			
						協働相手側	市側		
70	若葉区自主企画事業 花のあふれるまちづくり	地域の花壇を自主的に維持管理してもらうため、自治会や市民団体と協力して、区内各地区へ花苗の配布や区民を対象とした花づくり教室を実施した。	①花苗配布 平成14年度 ②花づくり教室 平成16年度	①自治会等へ2,550ポット配布 ②年2回開催。計44名参加	①(株)三樹園緑化 ②千葉市園芸協会	地域に合った花壇づくり、花づくり教室の開催	事前準備、実施運営の補助	424	若葉区役所 地域振興課
71	緑区自主企画事業 緑区合同パトロール	地域住民の防犯意識の高揚を図るため、町内自治会、防犯パトロール隊、千葉南警察署と協力して、パトロールを実施した。	平成25年度	年4回(11月(2回)、12月、1月)実施 参加者延べ139人	町内自治会、防犯パトロール隊	パトロール	企画・立案	183	緑区役所 地域振興課
72	<b>緑区自主企画事業</b> <b>緑区災害対応合同訓練</b>	防災体制強化のため、警察署や消防署等の防災関係機関、土木事務所、公園緑地事務所等の関係機関、民間企業及び避難所運営委員会や自主防災組織等の地域防災組織と協力して、大規模災害が発生したことを想定した防災訓練を実施した。	平成27年度	12月5日実施 参加者延べ72人 10団体	自主防災組織、避難所運営委員会、警察、消防、JR、郵便局、病院など多数	避難所開設・帰宅困難者避難誘導・避難行動要新車の安否確認等	企画・立案	89	緑区役所 地域振興課
73	緑区自主企画事業 緑区ふるさとまつり	区の特徴を活かした魅力あるまちづくりのために必要な区民相互の交流、ふれあいによる地域の活性化と区民意識の醸成を図ることを目的として、まつりの実行委員会に対し、まつりに係る経費を補助するとともに、実行委員会と協力して区民まつりを開催した。	平成5年度	11月1日実施 実行委員 64人 来場者数 53,000人	緑区ふるさとまつり実行委員会	まつりの企画・立案・運営	補助金の交付及び実行委員会の事務局	3,363	緑区役所 地域振興課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について			市事業費(千円)	所管課
					団体名など	役割分担			
						協働相手側	市側		
74	美浜区自主企画事業 地域防犯力の向上	地域の防犯体制を強化するため、町内自治会や警察と協力して合同パトロールなどを開催する。	平成27年度	年5回(7月、10月、1月、3月)実施、参加者延べ107人	防犯パトロール隊・町内自治会代表者	合同パトロールなどへの参加、犯罪防止対策の検討	合同パトロールなどの主催	213	美浜区役所 地域振興課
75	美浜区自主企画事業 美浜区の魅力発信	区の魅力を広めるため、ホームページを活用した地域資源の発掘や情報発信を行うとともに、美浜区人財バンク登録者を活用した講座を開催した。	平成24年度	人財バンク活用講座を2月に3回開催(46人参加)	人財バンク登録者	知識・経験・技能等の提供	講座の主催	92	美浜区役所 地域振興課
76	美浜区自主企画事業 美浜区見守りネットワーク	孤独死の防止と早期発見を図るため、新聞配達、宅配、電気、ガスなど各事業者の協力により、地域協力員(自治会長、民生委員など)と連携し、高齢者宅などの異変の察知・通報体制を強化するとともに一人暮らし高齢者に安心カードを配布した。	平成25年度	安心カード配布369人	町内自治会 民生委員	安否確認 安心カード配布	連絡調整 安心カードの用意	63	美浜区役所 地域振興課
77	美浜区自主企画事業 美浜区民フェスティバル	地域の活性化と区民意識の醸成を図り、もって区の特性を活かした魅力あるまちづくりに寄与することを目的として、フェスティバルの実行委員会に対し、開催に必要な経費を補助するとともに、実行委員会と協力して区民フェスティバルを開催した。	平成5年度	10月4日開催 来場者数66,000人	町内自治会、社会福祉協議会地区部会、青少年育成委員会、スポーツ振興会、地区民生委員児童委員協議会他	企画・運営	補助金の交付及び実行委員会の事務局	3,290	美浜区役所 地域振興課
78	美浜区自主企画事業 花のあふれるまちづくり	花のあふれるまちづくりを推進するため、JR検見川浜駅他に設置したバラアーチ・ローズタワーの維持管理を、区民と協力して行った。	平成14年度	通年	美浜区老人クラブ連合会	花壇の維持管理	講習会の開催 消耗品の提供	64	美浜区役所 地域振興課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について			市事業費(千円)	所管課
					団体名など	役割分担			
						協働相手側	市側		
79	応急手当インストラクターの活用	応急手当の普及啓発を図るため、応急手当インストラクターと協力して、市民を対象とした救命講習を開催した。	平成24年度	通年 年間161回延べ647人	応急手当インストラクター	応急手当の指導協力	応急手当インストラクター証・ベストの貸与等	359	消防局救急課
80	応急手当ジュニアインストラクターの活用	応急手当の普及啓発を図るため、応急手当ジュニアインストラクターと協力して、市民(小学生)を対象とした救命講習を開催した。	平成24年度	通年 年間33回延べ129人	応急手当ジュニアインストラクター	応急手当の指導協力	応急手当ジュニアインストラクター証・バッジの貸与	198	消防局救急課
81	青葉病院ボランティア事業	来院者の負担軽減を目的として、市民ボランティアの協力により、患者等の案内、誘導、歩行困難者への補助を実施した。	平成19年度	週2回実施 参加者延べ79人	個人	患者案内	休憩場所の提供、エプロン貸与	0	病院局青葉病院事務局
82	海浜病院ボランティア事業	来院者の負担軽減を目的として、市民ボランティアの協力により、受付や会計などの案内・誘導、歩行困難者への補助、入院患者清拭用タオルの折りたたみ作業、車椅子の簡易な保守・整備等を実施した。	平成7年度	案内等：週4日 タオルたたみ：週2日 車椅子整備：月1日 参加者延べ：956人	ボランティアみはま	患者案内・誘導・歩行介助及び車椅子補助・整備など	ジャンパー・ポロシャツ・エプロンの貸与、作業スペースの提供	0	病院局海浜病院事務局
83	学校支援地域本部推進事業	学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えることを目的として、地域教育協議会を設置し、その企画立案のもと、地域、保護者等のボランティアと協力して、学習支援や環境整備支援、児童生徒の登下校時の見守り等の学校支援を行った。	平成25年度	地域教育協議会 市内計3校に設置 計11回開催	地域教育協議会 保護者 地域ボランティア等	学習支援活動 環境整備活動 安全見守り活動	協議会開催補助 学習機器の貸出 広報活動補助	109	教育委員会学事課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
84	学校・家庭・地域連携まちづくり推進事業	子どもの地域に対する愛情を育むため、各中学校区の学校関係者、保護者代表、地区内教育関係者、児童生徒代表により編成されたまちづくり推進会議と協力して、植栽活動や地域美化活動等特色ある地域活動を行った。	平成5年度	地域関係者 全参加人数4,300名	青少年育成委員会周辺の町内自治会	清掃活動 花いっぱい運動 挨拶・防犯運動	花種、ゴミ袋、清掃用具	655	教育委員会 指導課
85	長柄げんきキャンプ	特別支援学級と特別支援学校の児童生徒の生きる力や社会性・自主性を育むことなどを目的に実施する宿泊体験行事において、ボランティアの協力のもと、体験活動の補助、身辺自立のための支援を行った。	平成17年度	実施期間：5月～1月 実施参加校：114校 参加者：約990人	参加ボランティア 小学校22名 中学校12名 特別支援学校8名	宿泊学習における児童・生徒の支援・補助	宿泊学習における報償費、食費、リネン代	4,523	教育委員会 指導課
86	中学校運動部活動指導者派遣事業	運動部活動の充実のため、専門的な技術を持った民間指導者を、中学校に派遣する事業を行った。	平成4年度	32校60名派遣 1日2時間で20日勤務(5月～3月)	希望する中学校から推薦された方	部活動の専門的技術指導	実績に応じた報償費の支払い。 指導者の紹介	2,511	教育委員会 保健体育課
87	小学校プール管理補助員派遣事業	児童の水泳指導を安全かつ衛生的な環境の下で行うため、小学校の水泳指導期間中に、管理補助員となった地域住民が教員と協力して、プール管理業務の補助を行った。	昭和59年度	30校30人派遣 1日4時間で10日間勤務(6月～9月)	希望する小学校から推薦された方	水泳のプール管理補助	実績に応じた報償費の支払い	409	教育委員会 保健体育課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
88	子どもたちの学校生活への復帰支援	不登校の子どもたちの不安や悩みを解消し、学校生活への復帰を手助けするため、教員志望の学生等と協力して、学習支援やスポーツ援助などを行った。	平成15年度	適応指導教室、通年、通級者115名、ボランティア3名 ジョイントキャンプ、10月・2月、参加者述べ81名、ボランティア合計24名 教育センターでのグループ活動、通年、通級者31名、ボランティア3名 家庭訪問相談員、通年、派遣数80件	教員志望又は心理学を専攻する千葉大学等の大学生や卒業生	学習支援及びスポーツ援助	学習支援及びスポーツ補助、ボランティアの指導監督及び報償費、適応指導教室や教育センター内のグループ活動の管理・運営	180	教育委員会 教育センター学校支援室
89	障害のある子どもの学校生活サポート	市立の小・中学校の通常の学級に在籍する肢体不自由児や難聴児等の学校生活を支援するため、大学生等のボランティアと協力し、必要な介助や援助を行った。	平成18年度	ボランティア19人 派遣回数343回	社会人 大学生	肢体不自由児や難聴児への移動補助・水泳・トイレ介助ノートテイクなど	ボランティアの派遣	228	教育委員会 養護教育センター
90	長柄ハッピーキャンプ	養護教育センターのグループ活動に参加する児童や通級指導教室に通級する児童を対象に、社会性を高めることを目的に実施する集団宿泊学習において、大学生等のボランティアと協力し、集団活動の支援や体調管理の補助を行った。	平成17年度	年1回(10月)実施 2泊3日 参加者数45人 ボランティア12人	社会人 大学生	宿泊体験学習の補助	宿泊体験学習の企画・運営	246	教育委員会 養護教育センター

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について			市事業費(千円)	所管課
					団体名など	役割分担			
						協働相手側	市側		
91	科学都市戦略の推進	科学・技術を身近に感じることができる環境を整備するため、企業や大学、NPOや任意団体などと協力して、科学フェスタを中心とした科学関連事業を実施した。	平成23年度	科学フェスタメインイベント開催(10月に2日開催) 来場者数17,691人 サテライトイベント開催 科学アドバイザーから市民向けメッセージ発表	企業、大学、NPO、市民団体	科学フェスタへのブース出展、実行委員会への参加	事業開催	1,980	教育委員会 生涯学習振興課 経済農政局 経済企画課
92	科学館のボランティア	人が主役の科学館を実現するため、科学館職員とボランティアが協力し、科学館展示物の解説や科学館内外でのワークショップ等の事業を実施した。	平成19年度	年338日間、実施参加者延べ8,497人	科学館ボランティア	運営補助、講座等の企画、ワークショップの実施	活動場所の提供、機材等の貸出、研修の実施	千葉市科学館、指定管理委託料449,423千円に含む	教育委員会 生涯学習振興課
93	公民館主催事業への協力	市民の学習ニーズを反映させるとともに、市民の学習成果の活用の場とするため、公民館が主催する各種事業の企画、運営を、ボランティア団体等の協力により、実施した。	昭和28年度	810事業 延べ受講者数34,240人	公民館利用団体、地域住民等	公民館主催事業の企画・運営等への協力	公民館主催事業の企画・運営及び必要経費の支払い	5,757	教育委員会 各公民館
94	加曽利貝塚解説ボランティア	来館者の理解を深めるため、解説ボランティア養成講座を修了した登録ボランティアの協力により、施設及び展示の解説、体験学習の指導等を行うとともに、各種企画展等を実施した。	平成15年度	博物館の展示解説や案内、体験学習指導にのべ2,130人余りのボランティアが活動。 施設及び展示の解説:899件	加曽利貝塚ガイドの会	企画、準備、調整、解説、指導	工作機械等の貸出、事業の広報活動、事業準備	40	教育委員会 加曽利貝塚博物館

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
95	郷土博物館展示解説ボランティア	来館者の理解を深めるため、展示解説ボランティア養成講座を修了した登録ボランティアの協力により、博物館の展示解説を行った。	平成15年度	通年2,272回	展示解説ボランティア	展示解説	展示シート等用意	0	教育委員会 郷土博物館
96	市史編さん事業	博物館収蔵の史料の整理を進めるため、市史協力員として登録された市民の協力により、市史編さん業務のうち史料の基礎整理や新聞記事データベース入力等の補助的作業を行った。	平成19年度	通年170回	市史協力員	史料整理	目録用紙整理用封筒の用意	0	教育委員会 郷土博物館
97	ゆめチャレンジ支援プロジェクト事業	南部青少年センターを利用している演劇や音楽などの団体・個人の学習成果発表と異世代交流を目的として、大学生のボランティアと協力して、公演実施への支援やボランティアによるお出迎え・おもてなし企画を実施した。	平成25年度	年1回(1月) 参加者延954人	淑徳大学生ボランティア	企画・実施	実行委員会事務局	0	教育委員会 南部青少年センター
98	子ども読書まつり	子どもが読書に関心を持つことを目的に各図書館が行う子ども読書まつり関連イベントを、ボランティア団体等の協力により実施した。	平成16年度	10月6～10日、10月18日打瀬分館 10月10日みやこ図書館 10月24日美浜図書館、白旗分館、泉分館 10月25日中央図書館 10月31日花見川団地分館、稲毛図書館、若葉図書館、緑図書館 11月7日花見川図書館、西都賀分館、あすみが丘分館 計13館で実施 93イベント参加人数のべ10,620人	地域おはなしボランティア、千葉県文庫連絡協議会、としよかんふれんず千葉市、NPO法人郷土ちばに親しむ会	イベント実施・イベント補助	事業開催	0	教育委員会 中央図書館 情報資料課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費(千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
99	地域おはなしボランティア活動	子どもが読書に関心を持つことを目的として、地域おはなしボランティア養成講座を修了した登録ボランティアの協力により、市内各機関等からの要請に基づき、子どもたちへの読み聞かせなどを行う各種の「おはなし会」を実施した。	平成17年度	通年 活動場所 53か所 活動回数 235回 活動人数 652人 (中央館・地区図書館計7館で集約)	地域おはなしボランティア	わらべうた・絵本の読み聞かせ等を行う	活動場所・日程の調整 スキルアップの研修の実施	0	教育委員会 中央図書館 情報資料課

- ・大賀ハスのガイドボランティア（都市局中央・稲毛公園緑地事務所）は、平成26年度から事業を実施していないため削除。
- ・手づくり公園の設置促進事業（都市局公園建設課）は、対象地の選定中のため未実施。
- ・ボランティアによる講座の開催（教育委員会南部青少年センター）は、ボランティアの都合がつかず、実施しなかった。

## (4) 支援・補助

市民が自発的・自主的に行う事業に対し、市が物的支援や財政的支援などを行うものです。

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費(千円)	所管課
1	自主防災組織育成	自主防災組織の育成や活動の促進を図るため、組織の新規設置、防災資機材の購入および貸借、防災訓練の実施に対し助成した。 根拠要綱等：自主防災組織助成要綱、自主防災組織育成指導要綱	昭和54年度	設置助成：26団体 資機材助成：115団体 資機材再助成：21団体 活動助成：31,311人	自主防災組織	12,330	総務局 防災対策課 各区役所 地域振興課
2	区町内自治会連絡協議会運営補助	地域社会における住民自治組織の振興及び育成を図るため、市内町内自治会に係る諸問題の協議などを行う各区町内自治会連絡協議会の運営に対して、補助金を交付した。 根拠要綱等：区町内自治会連絡協議会運営補助金交付要綱	昭和33年度	中央区連協：1,656千円 花見川区連協：1,557千円 稲毛区連協：1,488千円 若葉区連協：1,353千円 緑区連協：874千円 美浜区連協：1,282千円	各区連協	8,210	市民局 市民自治推進課 各区役所 地域振興課
3	地域運営委員会に対する支援	住民同士の助けあい・支えあいによる地域運営を進めるため、小学校区から中学校区単位で地域の様々な団体で構成する地域運営委員会に対して、補助金を交付した。また、地域担当職員が地域課題の解決に向けた地域と市との連携を推進した。 根拠要綱等：地域運営委員会設立支援等補助金交付要綱、地域運営交付金交付要綱	平成26年度	設立支援補助金：1団体 活動支援補助金：3団体 地域運営交付金：3団体 設立済み団体：9団体 設立準備団体：2団体	地域運営委員会	3,188	市民局 市民自治推進課 各区役所 地域振興課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費(千円)	所管課
4	防犯アドバイザー派遣	市民の自主的な防犯活動を支援するため、防犯に関して専門的な知識や経験を有する防犯アドバイザーを、市民団体等に派遣した。 根拠要綱等：防犯アドバイザー派遣実施要綱	平成18年度	9団体	自治会、自主防犯組織など (市内在住、在勤の15人以上の団体)	90	市民局 地域安全課
5	防犯パトロール隊支援物品配付事業	地域の防犯活動の一環として、防犯パトロールを実施している団体及びこれから実施しようとする団体に対し、活動に必要な物品を配付した。 根拠要綱等：防犯パトロール隊支援物品配付要綱	平成16年度	21団体	防犯パトロール隊	424	市民局 地域安全課 各区役所 地域振興課
6	芸術文化振興事業補助	市民の芸術文化事業への参加を促進するとともに、文化活動を育成・支援するため、市内で活動する芸術文化団体が実施する文化事業を公募し、芸術文化団体に対して、補助金を交付した。 根拠要綱等：文化振興事業補助金交付要綱	平成26年度	7団体 参加者数6,379人	文化団体	2,800	市民局 文化振興課
7	ボランティア電話相談員研修事業	24時間電話相談を行う「いのちの電話」に従事するボランティア電話相談員の養成及び資質向上のために実施する研修に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：社会福祉法人ボランティア電話相談員研修費補助金交付要綱	平成14年度	研修参加者数：130人 実施月：4～2月	社会福祉法人千葉いのちの電話	500	保健福祉局 地域福祉課
8	自死遺族支援事業	自殺者の遺族の心のケアを行うため、自死遺族を支援する団体が行う遺族グループ会議の運営やボランティアの養成等の諸活動に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：自死遺族支援事業補助金交付要綱	平成21年度	スタッフ向け資質向上研修(4研修開催)参加人数：343人 実施月：5～3月	社会福祉法人千葉いのちの電話	100	保健福祉局 地域福祉課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費(千円)	所管課
9	エイズ対策促進事業	感染者や患者などに対する相談活動及びエイズの正しい知識の普及、啓発を目的として活動するボランティアグループに対し、事務室を無償貸与した。	平成10年度	1団体	ボランティア団体	0	保健福祉局健康企画課
10	育児支援事業	子育ての不安等の軽減及び母子の健全育成のため、活動する市民の育児サークルに対し、保健師等の派遣による育児相談や情報提供などの人的支援を行った。	平成11年度	育児サークル年間408回 参加者数11,484人	市民運営の育児サークル、社会福祉協議会地区部会	0	保健福祉局健康支援課
11	ふれあい食事サービス事業	高齢者の健康保持及び社会参加の促進を図るため、町内自治会や老人クラブ等で構成される市社会福祉協議会地区部会が行う会食等の事業に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：社会福祉法人千葉市社会福祉協議会ふれあい食事サービス事業実施要綱、千葉市社会福祉協議会補助金交付要綱	昭和58年度	3つの実施形式で 14,176食を提供	市民	7,029	保健福祉局高齢福祉課
12	地域見守り活動支援事業	一人暮らしの高齢者等が、いつまでも住みなれた地域で安心して暮らし続けることができるようにするため、高齢者の見守りにつながる地域活動を行う団体に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：地域見守り活動支援補助金交付要綱	平成23年度	7団体	自治会等	1,041	保健福祉局高齢福祉課
13	高齢者生活支援サービス基盤づくり事業	要支援の高齢者などが住み慣れた地域で安心して生活できるようにするため、市社会福祉協議会地区部会が行う掃除・買い物などの生活支援サービスの仕組みづくりに対し、社会福祉協議会に補助金を交付した。 根拠要綱等：千葉市社会福祉協議会補助金交付要綱	平成27年度	3団体	社会福祉協議会地区部会	450	保健福祉局高齢福祉課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費(千円)	所管課
14	精神保健福祉ボランティア活動への支援	精神疾患や精神障害者に対する市民の理解を深めることや精神障害者等の社会復帰を支援することを目的に活動を行うボランティア団体に対し、保健師の派遣、研修の実施等により相談への対処や運営のための専門的、技術的な支援を行った。	平成13年度	保健師派遣1団体延べ36人	ボランティア団体	0	保健福祉局 こころの健康センター
15	プレーリーダー派遣業務	子どもたちが自分の責任で自由に遊ぶことをモットーにした遊び場であるプレーパークを地域で開催する市民団体に対し、子どもの興味や関心を引き出し、時には子どものよき相談相手にもなるプレーリーダーを派遣した。	平成26年度	派遣箇所数：8か所 派遣回数：95回	特定非営利活動法人プレイフルエンタープライズわかば	908	こども未来局 こども企画課
16	青少年育成委員会活動事業	青少年健全育成を目的とし、各中学校区青少年育成委員会が実施する非行防止活動、地域の環境浄化活動等に対して、補助金を交付した。 根拠要綱等：青少年健全育成事業補助金交付要綱	昭和34年度	54団体	ボランティア	13,832	こども未来局 健全育成課
17	青少年相談員連絡協議会活動事業	地域社会での青少年健全育成活動の積極的な推進を図るため、青少年相談員連絡協議会が行う標語コンクール、青少年のつどい大会等の各種事業に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：青少年健全育成事業補助金交付要綱	昭和38年度	1団体 参加者数532人	ボランティア	4,894	こども未来局 健全育成課
18	青少年育成団体等事業	市内の団体が実施する、広く市民を対象とした青少年健全育成事業を支援するため、団体が行う事業に対して、補助金を交付した。 根拠要綱等：青少年健全育成事業補助金交付要綱	昭和35年度	4団体	ボランティア団体	1,250	こども未来局 健全育成課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費(千円)	所管課
19	子ども会育成事業	子どもたちの協調性や創造性を身につけることを目的として、子ども会育成連絡会の事業に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：青少年健全育成事業補助金交付要綱	昭和49年度	1団体	ボランティア団体	1,385	こども未来局健全育成課
20	成人学習団体育成事業	知的障害のある方々の交流や自立を図るため、余暇活動等の交流の場を提供する事業に対して、補助金を交付した。 根拠要綱等：青少年健全育成事業補助金交付要綱	昭和57年度	1団体	ボランティア団体	367	こども未来局健全育成課
21	青少年補導員連絡協議会活動事業	青少年の非行防止と健全な育成を推進するため、青少年補導員連絡協議会が行う補導活動や全体研修会、環境浄化促進活動などの各種事業に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：青少年健全育成事業補助金交付要綱	昭和46年度	補導員数199人	千葉県青少年補導員連絡協議会	452	こども未来局青少年サポートセンター
22	地域環境保全自主活動補助	地域に根ざした市民の自主的な環境保全活動を支援、育成するため、環境保全活動を行う団体に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：地域環境保全自主活動事業補助金交付要綱	平成2年度	1団体	ボランティア団体	30	環境局環境保全課
23	生ごみ資源化アドバイザー派遣	生ごみの減量及び資源化推進のため、町内自治会、学校、市民活動団体、事業者等に対し、アドバイザーを派遣し、助言や技術指導等を行った。 根拠要綱等：生ごみ資源化アドバイザー派遣事業実施要綱	平成17年度	派遣回数11回、参加者数348人	アドバイザー登録者	91	環境局廃棄物対策課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費(千円)	所管課
24	大学生ごみ減量ボランティアグループ「ちばくりん」	ごみの分別・減量を啓発するために組織された市内大学間の横断的なごみ減量のためのボランティアグループである「ちばくりん」の活動に対し、活動で使用する啓発ちらしや啓発品等を作成した。	平成23年度	参加人数26人	大学生ボランティア	350	環境局 廃棄物対策課
25	美しい街づくり活動支援	地域の美化推進のため、自発的に散乱ごみの収集やポイ捨て防止の指導、啓発活動等を定期的に行う団体や個人に対し、清掃用具等を貸与した。 根拠要綱等：美しい街づくりに係る活動支援要綱	平成12年度	482団体	町内自治会、ボランティア団体等	737	環境局 廃棄物対策課 各区役所 地域振興課
26	集団回収	ごみ減量、再資源化の一層の推進のため、町内自治会、子ども会等の地域団体が自主的に行う古紙、布類の資源回収活動に対し、回収量等に応じて補助金を交付するとともに、保管庫等を貸与した。 根拠要綱等：資源回収促進奨励補助金交付要綱	平成2年度	団体数：691団体 回収量：14,095t	町内自治会、子ども会、老人会等、20世帯以上の有志の団体のうち、市に登録した団体	31,521	環境局 収集業務課
27	高齢者等ごみ出し支援	ごみ出しが困難な一人暮らしの高齢者や障害者などの世帯を支援するため、これらの世帯のごみ出し支援を自主的に行う団体に対して、補助金を交付した。 根拠要綱等：高齢者等ごみ出し支援事業補助金交付要綱	平成25年度	28団体	町内自治会、マンション管理組合等	701	環境局 収集業務課
28	千葉都心イルミネーション	中心市街地の活性化を図るために、地元商店街や関係団体で組織する実行委員会が行う事業に対し、経費の一部を支援するとともに、助言を行った。	平成2年度	1団体	千葉都心イルミネーション実行委員会	7,500	経済農政局 産業支援課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費(千円)	所管課
29	地域で取組む農村環境保全活動	農業、農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、地域内の農業者等が共同で取り組む農地の草刈りや水路の泥上げなどの地域活動に対し、補助金を交付した。	平成19年度	6団体	農業者及び住民などで構成される活動組織	2,144	経済農政局 農政課
30	都市景観デザイン市民団体支援	都市景観の形成を推進するため、都市景観の向上を目指す活動を自主的、継続的に行う市民団体に対し、技術的支援を行った。 根拠要綱等：都市景観条例、都市景観条例施行規則	平成9年度	2団体	都市景観デザイン市民団体に認定した団体	0	都市局 都市計画課 都市景観デザイン室
31	景観形成推進地区活動団体支援	良好な景観の形成を推進するため、重点的・先導的な景観形成を図る景観形成推進地区の指定に向けて活動する団体に対し、技術的支援を行った。	平成22年度	1団体	景観形成推進地区の指定に向けて活動する団体	0	都市局 都市計画課 都市景観デザイン室
32	<u>「やってみようよまちづくり」支援制度</u>	地域の特性と意向を踏まえた住みよいまちづくりを進めるため、市民自らが地域において行うまちづくり活動等に対し、専門的知識を有する人材を派遣したほか、活動経費を補助した。 根拠要綱等：やってみようよまちづくり支援制度要綱	平成14年度	7団体	町内自治会等	570	都市局 まちづくり推進課
33	千葉都心地区活性化事業補助	千葉都心地区の活性化のため、千葉都心地区で開催する市民主体のイベント活動に対して、補助金を交付した。 根拠要綱等：千葉市千葉都心地区活性化事業補助金交付要綱	平成24年度	1団体	ボランティア団体	120	都市局 まちづくり推進課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費(千円)	所管課
34	市民緑地維持管理活動	市民緑地を良好な状態に保全するため、地域住民が行う清掃、草刈、中低木の剪定等に対し、ごみの回収、報償金の交付を行った。 根拠要綱等：市民緑地設置事業実施要綱、市民緑地の維持管理に関する協定	平成18年度	27団体 各団体毎月2回以上活動 参加者数6,500人	市民緑地維持管理団体	7,448	都市局 緑政課
35	緑化推進協議会事業	緑豊かな街づくりを推進するため、都市緑地法に基づく緑地協定を結んだ地域及び、本協議会の目的に賛同した地域により構成される協議会が実施した樹木診断・園芸講習会等に対し、運営を支援するとともに、補助金を交付した。 根拠要綱等：緑化推進協議会事業補助金交付要綱	昭和53年度	54団体	地域の代表者	93	都市局 緑政課
36	ちばし道路サポート制度	地域と市の協働体制を確立し、身近な道路の適正利用や地域の活性化を図るため、これまで市が行ってきた道路清掃・除草等を行う市民団体等に対し、活動に必要な物品の貸与・支給を行った。 根拠要綱等：ちばし道路サポート制度実施要綱	平成26年度	141団体	市民団体等	247	建設局 維持管理課 各土木事務所
37	中央区自主企画事業 地域活性化支援	地域活性化を図るため、区民が主体となって、地域の活性化及び地域における課題解決等を行う活動に対して、その活動経費を助成した。 根拠要綱等：中央区自主企画事業補助金交付要綱	平成25年度	9団体	社会福祉協議会地区部会、市民活動団体等	2,739	中央区役所 地域振興課
38	中央区自主企画事業 防犯ウォーキング	地域の防犯力の強化、及び犯罪の抑止を図るため、日頃のウォーキングや犬の散歩時などに、ボランティアで防犯ウォーキングを実施する区民に対して、ウォーキング時に着用する物品を貸与した。	平成18年度	全登録者数2,319人	中央区民	98	中央区役所 地域振興課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費(千円)	所管課
39	花見川区自主企画事業 地域活性化支援	地域活性化を図るため、区民が主体となって、地域の活性化及び地域における課題解決等を行う活動に対して、その活動経費を助成した。 根拠要綱等：花見川区自主企画事業補助金交付要綱	平成25年度	18団体	地域活動団体	3,322	花見川区役所 地域振興課
40	花見川区自主企画事業 地域主体型防災訓練	災害時の対応力や地域防災力の向上を図るため、地域住民が主体となって企画から運営までを行う防災訓練を支援した。	平成22年度	8月実施 参加者数235人	朝日ヶ丘小学校、こてはし台中学校及びその周辺地区	50	花見川区役所 地域振興課
41	花見川区自主企画事業 地域防犯対策	区内の子ども関連施設などを防犯拠点とし、当該職員や地域の方々と連携を図り、不審者対策を実施した。 振り込め詐欺の手口や被害状況についてのメールを発信し、受信者に高齢者への声掛けを依頼した。	平成18年度	防犯拠点登録数31施設 メール受信登録数38件	幼稚園・保育園(所) デイケア施設、ケアマネージャー	387	花見川区役所 地域振興課
42	花見川区自主企画事業 防犯ウォーキング	地域の防犯力の強化、及び犯罪の抑止を図るため、日頃のウォーキングや犬の散歩時などに、ボランティアで防犯ウォーキングを実施する区民に対して、ウォーキング時に着用する物品を貸与した。	平成18年度	全登録者数2,173人	区内在住、 在勤の個人	233	花見川区役所 地域振興課
43	稲毛区自主企画事業 地域活性化支援	地域活性化を図るため、区民が主体となって、地域の活性化及び地域における課題解決等を行う活動に対して、その活動経費を助成した。 根拠要綱等：稲毛区自主企画事業補助金交付要綱	平成25年度	8団体	市民団体	2,073	稲毛区役所 地域振興課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費(千円)	所管課
44	稲毛区自主企画事業 防犯ウォーキング	地域の防犯力の強化、及び犯罪の抑止を図るため、日頃のウォーキングや犬の散歩時などに、ボランティアで防犯ウォーキングを実施する区民に対して、ウォーキング時に着用する物品を貸与した。	平成18年度	全登録者数2,049人	稲毛区在住、在勤、在学の18才以上の個人	116	稲毛区役所 地域振興課
45	<b>稲毛区自主企画事業 地域における防災訓練環境の整備推進</b>	地域の防災力向上を図るため、訓練を実施する団体に対して、訓練用具を貸し出すなど、区民が取り組む防災訓練を支援した。	平成27年度	8団体	避難所運営委員会・自治会	276	稲毛区役所 地域振興課
46	若葉区自主企画事業 地域活性化支援	地域活性化を図るため、区民が主体となって、地域の活性化及び地域における課題解決等を行う活動に対して、その活動経費を助成した。 根拠要綱等：若葉区自主企画事業補助金交付要綱	平成25年度	29団体	町内自治会、ボランティア団体、市民活動団体、NPO法人、商業団体等	3,014	若葉区役所 地域振興課
47	若葉区自主企画事業 防犯ウォーキング	地域の防犯力の強化、及び犯罪の抑止を図るため、日頃のウォーキングや犬の散歩時などに、ボランティアで防犯ウォーキングを実施する区民に対して、ウォーキング時に着用する物品を貸与した。	平成18年度	2,100人	ボランティア	203	若葉区役所 地域振興課
48	<b>若葉区自主企画事業 ラジオ体操で健康づくりとまちづくり</b>	区民の健康増進と世代間交流の促進を図るため、ラジオ体操グループの参加者及び区民に対して、専門講師によるラジオ体操実技講習会などを開催した。	平成27年度	123人	ボランティア	168	若葉区役所 健康課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費(千円)	所管課
49	緑区自主企画事業 地域活性化支援	地域活性化を図るため、区民が主体となって、地域の活性化及び地域における課題解決等を行う活動に対して、その活動経費を助成した。 根拠要綱等：緑区自主企画事業補助金交付要綱	平成25年度	13団体	町内自治会、ボランティア団体、市民活動団体等	2,060	緑区役所 地域振興課
50	緑区自主企画事業 防犯ウォーキング	地域の防犯力の強化、及び犯罪の抑止を図るため、日頃のウォーキングや犬の散歩時などに、ボランティアで防犯ウォーキングを実施する参加区民に対して、ウォーキング時に着用する物品を貸与した。	平成18年度	全登録者数1,565人	緑区民	87	緑区役所 地域振興課
51	<b>緑区自主企画事業 避難所運営委員会支援</b>	災害時の対応力の向上を図るため、避難所運営委員会の自主的な訓練や研修会等の取り組みに対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：緑区自主企画事業補助金交付要綱	平成27年度	支援団体数 15団体	緑区避難所 運営委員会	282	緑区役所 地域振興課
52	美浜区自主企画事業 地域活性化支援	地域活性化を図るため、区民が主体となって、地域の活性化及び地域における課題解決等を行う活動に対して、その活動経費を助成した。 根拠要綱等：美浜区自主企画事業補助金交付要綱	平成25年度	7団体	町内自治会、NPO法人等	4,165	美浜区役所 地域振興課
53	美浜区自主企画事業 防犯ウォーキング	地域の防犯力の強化、及び犯罪の抑止を図るため、日頃のウォーキングや犬の散歩時などに、ボランティアで防犯ウォーキングを実施する区民に対して、ウォーキング時に着用する物品を貸与した。	平成18年度	登録者数1,924人	18歳以上の区民	65	美浜区役所 地域振興課

番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費(千円)	所管課
54	学校セーフティウォッチ事業	子どもたちの安全確保に取り組むため、登下校の見守りや巡回の活動を行う市民(学校セーフティウォッチャー)に対し、腕章の配布、講習会の開催等を行うほか、スクールガード・アドバイザーが巡回して助言や情報提供等を行った。	平成17年度	登録者数 26,951名	保護者 地域協力者 等	870	教育委員会 学事課
55	指定文化財補助事業	文化財の適正な保存管理とその活用を図るため、市内の指定文化財の管理や保存整備(草刈、清掃、火災報知器定期点検)を行う文化財所有者に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：文化財保護事業補助金交付要綱	昭和55年度	1人、3団体	文化財所有者	154	教育委員会 文化財課
56	郷土芸能保護事業	郷土芸能を継承するため、団体が市民を募集して後継者を養成する事業や、団体が行う用具の補修に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：社会教育関係団体事業補助金交付要綱	昭和55年度	1団体	郷土芸能継承者団体	346	教育委員会 文化財課

- ・落書き消去支援は、申請がなかったため削除。
- ・地球温暖化防止アドバイザーは、町内自治会、学校等より依頼が無かったため削除。

### 3 市民の意向の把握

市政に関する課題を分析・整理し、新たな施策の策定等に役立てるため、市政全般や行政各分野に関する市民の意向（市民が持っている認識・評価・期待など）や市民の考え方の傾向を把握するものです。

番号	項目	概要	実施時期	対象者数 (人)	回答者数 (人)	回答率 (%)	所管課
1	市長の出前トーク	市民に市政を身近に感じてもらい、市政の理解を深めてもらうとともに事業の促進や意見の市政反映を行うため、市長自らが市内の施設利用者、市内で活動している団体、市の事業参加者等のもとへ出向き、自由に意見交換を行った。 対象：市民等	10～12月	—	109 (参加者数)	—	市民局 広報広聴課
2	SNS公式アカウントに係る意識調査	双方向のコミュニケーションを図ることで市民の市への親近感を涵養するとともに、SNSにおける効果的情報発信方法及び市民ニーズを把握するため、ツイッター公式アカウント「ちば市役所ノヒト」について、ツイッターの投票機能を活用し、発信する情報の質・内容及び親近感の涵養度を調査した。	3月	11,625 (フォロワー 3,875×3 問)	548 (201+ 189+ 158)	4.7	市民局 広報広聴課
3	男女共同参画に関する市民意識・実態調査	今後の具体的施策の基礎資料とするため、男女共同参画に関する市民の意識と実態を調査した（女性の“働くこと”についての調査）。 対象：満20歳以上60歳未満の市内在住女性3,000人	7月	3,000	1,110	37.0	市民局 男女共同参画課
4	中央区自主企画事業 区民対話会	市政・区政に関する情報を発信するとともに、区民の意見や提案などを施策に反映していくために、区長が直接区民と対話を行った。 対象：区民	6月 1月	2団体	21 (参加者 数)	—	中央区役所 地域振興課
5	花見川区自主企画事業 区民対話会	市政・区政に関する情報を発信するとともに、区民の意見や提案などを施策に反映していくために、区長が直接区民と対話を行った。 対象：区民	12月 2月	—	47 (参加者 数)	—	花見川区役所 地域振興課
6	稲毛区自主企画事業 区民対話会	市政・区政に関する情報を発信するとともに、区民の意見や提案などを施策に反映していくために、区長が直接区民と対話を行う。 対象：区民	7月 2月	—	26 (参加者 数)	—	稲毛区役所 地域振興課
7	若葉区自主企画事業 区民対話会	市政・区政に関する情報を発信するとともに、区民の意見や提案などを施策に反映していくために、区長が直接区民と対話を行った。 対象：区民	8月 1月	—	26 (参加者 数)	—	若葉区役所 地域振興課
8	緑区自主企画事業 区民対話会	市政・区政に関する情報を発信するとともに、区民の意見や提案などを施策に反映していくために、区長が直接区民との対話会を実施した。 対象：区民	2月(2回)	—	26 (参加者 数)	—	緑区役所 地域振興課

番号	項目	概要	実施時期	対象者数 (人)	回答者数 (人)	回答率 (%)	所管課
9	美浜区自主企画事業 区民対話会	市政・区政に関する情報を発信するとともに、区民の意見や提案などを施策に反映していくために、区長が直接区民と対話を行った。 対象：区民	7月 11月(2回) 3月	—	80 (参加者 数)	—	美浜区役所 地域振興課

#### 4 市民と職員の意識向上と人材育成

市民参加・協働を着実に推進するため、市民と職員の意識向上と人材の育成に取り組むものです。

番号	項目	概要	開始年度	実施時期	講座数(講座)	参加者数(人)	所管課
1	防災リーダー研修会	住民の防災意識向上のため、防災に関する専門家の講演を行った。 対象：防災に関心のある市民	平成元年度	3月	1	550	総務局 防災対策課
2	防災ライセンス講座	自助・共助による地域の防災力の向上を図るため、防災・減災に必要な知識や技術を持ったリーダーを養成する講習会を開催した。 対象：防災に関心がある方	平成26年度	10～12月	6	195	総務局 防災対策課
3	職員研修「市民主体のまちづくり」	市民ニーズが複雑・多様化する中、市民視点で地域の課題に取り組むことが必要であることから、市の取組事例等を通して、市民参加と協働の基本的な考え方を学ぶ研修を実施した。 対象：新規採用職員、新規経験者採用職員、新規採用技能員	平成22年度	4月	1	263	総務局 人材育成課
4	職員研修「協働コーディネート力養成研修」	地域の様々な資源（人・企業・団体など）を連携させながら、それぞれに適した活躍の場を提供していくため、必要なコーディネート力について学習し、具体的手法を習得する研修を実施した。 対象：希望する職員	平成23年度	12月	1	57	総務局 人材育成課
5	職員研修「ファシリテーション研修」	ファシリテーションの基礎を学び、会議等の場面で参加者の主体性と相互作用を引き出し、議論を円滑に進め、合意形成へ導くための具体的手法を習得する研修を実施した。 対象：希望する職員	平成23年度	11月	1	32	総務局 人材育成課
6	職員研修「地域参加」	市民ニーズが複雑・多様化する中、市民視点で地域の課題に取り組むことが必要であることから、係長級職員として、職員一人ひとりが地域活動の担い手であるとの認識を高めるため、職員研修を実施した。 対象：新任主査級職員	平成25年度	4月	1	164	総務局 人材育成課

番号	項目	概要	開始年度	実施時期	講座数(講座)	参加者数(人)	所管課
7	夜間討論会「市民主役のまちづくりにおいて市はどう変わるのか？」	「市民にできること」、「市にサポートしてほしいこと」など、多くの市民の声を受け、市民主役のまちづくりにおいて私たちの仕事の進め方がどう変わるか、これまでの市の役割がどう変わるか、現状を振り返りつつ考えるため、討論会を実施した。 対象：希望する職員	平成27年度 (単年度実施)	1月 3月	1	20	総務局 人材育成課
8	派遣研修「自治研修センター住民協働研修」	住民協働の考え方や、協働を実現させるための体系的な仕組みについて理解を深めるため、講義・演習形式の研修を実施した。 対象：所属が推薦する職員	平成27年度 (単年度実施)	11月	1	9	総務局 人材育成課
9	派遣研修「自治研修センターまちづくり研修」	複雑多様化するまちづくり問題についての総合的な理解を深め、まちづくりの政策担当者としての職務遂行能力向上を図る研修を実施した。 対象：所属が推薦する職員	平成27年度 (単年度実施)	9月	1	2	総務局 人材育成課
10	派遣研修「市町村職員中央研修所 管理職のための住民とすすめる地域づくり」	市町村の重要な政策課題を着実に実行していくため、住民との協働による地域づくりの能力を向上させる研修を実施した。 対象：所属が推薦する職員	平成27年度 (単年度実施)	2月	1	1	総務局 人材育成課
11	派遣研修「市町村職員中央研修所 住民と行政がすすめる地域政策」	住民と行政双方の相互理解を深め、住民参加型社会を構築するため、ボランティアやNPO・自治会等と行政との連携、住民と行政の情報共有や政策実現のための法整備や住民合意による政策形成手法に関する講義、住民協働のためのワークショップなどを実施した。 対象：所属が推薦する職員	平成27年度 (単年度実施)	6月	1	1	総務局 人材育成課
12	派遣研修「市町村職員中央研修所 魅力ある地域づくりのために」	魅力ある地域づくりを推進する能力を向上させるため、フィールドワークに基づく「地域資源を活かしたまちづくりの提案」実習の他、都市計画によるアプローチや中心市街地の活性化、住民との協働による地域づくり手法等に関する講義、演習等を実施した。 対象：所属が推薦する職員	平成27年度 (単年度実施)	10月	1	1	総務局 人材育成課

番号	項目	概要	開始年度	実施時期	講座数(講座)	参加者数(人)	所管課
13	派遣研修「市町村職員中央研修所 地域再生のためにB(主として中核市以上の団体向け)」	地域資源を活かした魅力ある地域づくりを演習等により学ぶため、中心市街地の活性化、空き家の利活用、住民との協働などによる地域づくり手法等に関する基調講義や事例を基に、演習を実施した。 対象：所属が推薦する職員	平成27年度 (単年度実施)	11月	1	1	総務局 人材育成課
14	派遣研修「市町村職員中央研修所 地域ブランドの発信」	地域の活性化につながる地域ブランド発信のための実践的な能力を向上させるため、地域資源の発掘や活用のポイント、ブランドづくりの手法、広報戦略、人材の育成など必要な知識を身につけるとともに、演習形式で「地域資源を活かしたブランド戦略のプランニング」を行った。 対象：所属が推薦する職員	平成27年度 (単年度実施)	1月	1	2	総務局 人材育成課
15	派遣研修「市町村職員中央研修所 全国地域づくり人財塾」	地域づくり活動を自らの手で企画し実践できる人材(人財)の育成するため、講義・演習形式の研修を実施した。 対象：所属が推薦する職員	平成27年度 (単年度実施)	10月	1	1	総務局 人材育成課
16	ファシリテーター養成講座	公共の課題を解決する会議等の場において、参加者の意見や持ち味を最大限に引き出し、多様な意見をまとめ、合意形成に導くことができる人(ファシリテーター)を養成するため、講座を開催した。 対象：市内在住・在勤・在学者、市内で地域活動を行っている方または行う予定の方	平成20年度	1月 2月	1 (2回)	86	市民局 市民自治推進課
17	地域安全まちづくり講座	地域防犯活動のリーダーを養成するため、防犯に関する専門的・実践的な講座を開催した。 対象：市内在住・在勤・在学者	平成18年度	6月	1	54	市民局 地域安全課
18	防犯パトロール隊交流会	団体相互の連携、隊員の防犯意識の向上、防犯パトロール活動の活性化を図るため、地域において防犯パトロール活動を実施している各団体が一堂に会して交流会を行った。また、「千葉市防犯パトロール隊表彰要綱」に基づく表彰を行った。 対象：防犯パトロール隊代表者及び隊員	平成17年度	10月	1	200	市民局 地域安全課

番号	項目	概要	開始年度	実施時期	講座数(講座)	参加者数(人)	所管課
19	自転車安全利用講習会	自転車利用者に対し、交通ルールなどの遵守を促すため、自転車安全利用講習会を開催した。また、講習会の参加者に対し、地域における自転車の安全利用などについて身近な人への周知を促した。 対象：市内在住・在勤・在学者	平成25年度	8～10月	11	420	市民局 地域安全課
20	初級障害者スポーツ指導員養成講習会	障害者スポーツを振興させるため、指導員を養成し、障害への理解や安全管理などを習得する講習会を行った。 対象：市内在住在勤の18歳以上の方	平成26年度	7月	1	20	市民局 スポーツ振興課
21	男女共同参画センター地域活動支援講座(人材育成講座)	男女共同参画センターにおいて、グループの活性化や人材の育成につながる講座(DV被害者支援養成講座、ファシリテーター養成講座、市民企画講座)を開催した。 対象：市内在住・在勤・在学者	平成12年度	5～2月	5	122	市民局 男女共同参画課
22	ブックスタート研修会	4か月児健康診査において絵本の読み聞かせを行い、絵本を渡すブックスタートを行う人材を育成するため、読み聞かせの方法等を学ぶ研修会を開催した。 対象：赤ちゃんとふれあい絵本ボランティア養成講座を受講した方等	平成22年度	12月	1	51	保健福祉局 健康支援課
23	ヘルスサポーター養成教室	健康づくりのための運動を自ら実践し、地域で運動を継続していく自主グループをつくるリーダーを養成するため、教室を開催した。 対象：受講終了後、地域で自主的に活動できる市民	平成24年度	5～2月	17	889	保健福祉局 健康支援課
24	食生活改善推進員養成講座	食を通して地域の健康づくりの活動を行う人材を育成するため、地区組織活動や健康に関する講義及び調理実習等を内容とする講座を開催した。 対象：受講修了後に食生活改善推進員として活動できる市民	昭和61年度	9～2月	6	133	保健福祉局 健康支援課
25	ことぶき大学校(ボランティア実践コース、創造活動コース)	ことぶき大学校において、ボランティア人材の育成や地域貢献活動への意識を向上させるため、講座(ボランティア実践コース：福祉健康・園芸学科、創造活動コース：美術・陶芸学科)を開催した。 対象：50歳以上の市内在住者	平成23年度	4～3月	7	167	保健福祉局 高齢福祉課

番号	項目	概要	開始年度	実施時期	講座数(講座)	参加者数(人)	所管課
26	点訳ボランティア養成講座	視覚障害者との交流活動の促進を図るとともに、市の広報活動の支援者として活動できる人材を育成するため、点訳に必要な技術等の習得を目的とする養成講座を開催した。 対象：市内在住者	平成5年度	5～3月	1 (20回)	12	保健福祉局 障害者自立支援課
27	音訳ボランティア養成講座	視覚障害者との交流活動の促進を図るとともに、市の広報活動の支援者として活動できる人材を育成するため、朗読に必要な技術等の習得を目的とする養成講座を開催した。 対象：市内在住者	平成5年度	5～3月	1 (20回)	12	保健福祉局 障害者自立支援課
28	精神保健福祉ボランティア入門講座	精神保健福祉ボランティアとして活動できる人材を育成するため、精神疾患について基礎的な知識の習得を目的とする入門講座を開催した。 対象：ボランティア活動に興味がある市民	平成13年度	6月	1	19	保健福祉局 こころの健康センター
29	精神保健福祉フォローアップ講座	精神保健福祉ボランティアとして活動できる人材を育成するため、ボランティア活動体験を含むフォローアップ講座を開催した。 対象：精神保健福祉ボランティア入門講座を受講した市民	平成13年度	9月	1	21	保健福祉局 こころの健康センター
30	自然保護ボランティア育成講座	自然環境の保全再生、動植物に関する調査を率先して行える指導者や実践者を育成するため、必要な知識や方法を習得することを目的とした講座を開催した。 対象：自然環境の保全・再生に関心のある市民	平成14年度	11月 12月	5	36	環境局 環境保全課
31	生ごみ資源化アドバイザー養成講座	生ごみ減量及び資源化活動に対する助言、技術指導等を行う「生ごみ資源化アドバイザー」を養成するため、講座を開催した。 対象：市内在住・在勤・在学者	平成17年度	3月	1 (2日間)	21	環境局 廃棄物対策課
32	森林ボランティア技術研修会	森林の保全整備を行う森林ボランティアを養成するため、必要な知識・技術の習得を目的とした技術研修を開催した。 対象：市内在住・在学・在勤者	平成12年度	10月	2	12	経済農政局 農業経営支援課

番号	項目	概要	開始年度	実施時期	講座数(講座)	参加者数(人)	所管課
33	森林ボランティア安全研修会	森林内作業の安全を図り、ボランティアによる森林の保全、管理を推進するため、林業機械の実習やリスクアセスメントに関する講義を内容とする安全研修を開催した。 対象：森林ボランティア団体	平成16年度	7月	1	39	経済農政局 農業経営支援課
34	農業ボランティア制度	農業従事希望者が、農作業をスムーズに行うことができるようにするため、農業の基礎知識の習得を目的とした研修を開催した。 対象：市内在住者	平成24年度	5～6月	2	15	経済農政局 農業経営支援課
35	まちづくり公開講座	まちづくりを担う人材を育成するため、まちづくり活動の進め方など、まちづくり活動に関する知識の普及や情報の提供を行う講座を開催した。 対象：市内在住、在勤、在学者	平成18年度	3月	1	4	都市局 まちづくり推進課
36	緑と花の地域リーダー養成講座	市民自らが意欲的に「緑と花の地域リーダー」として活動するため、必要な講座を開催した。 対象：緑や花に関連する地域活動に興味があり、講座に全回出席できる市内在住者	平成14年度	5～7月(前期) 9～10月(後期)	11(前期) 9(後期)	10	都市局 緑政課
37	動物公園ボランティア育成事業	来園者の満足度の向上を図り、動物に対する関心をより高めるため、ボランティアが自主的に活動できるよう、動物公園の案内や動物の解説等を行うのに必要な知識の習得を目的とした講習を行った。 対象：動物公園ボランティア	平成25年度	6月 12月	2	23	都市局 動物公園
38	地域リーダー研修	地域活動のリーダーを育成を図るため、町内自治会に関する区地域振興課の事業についての説明や、町内自治会の活動事例の紹介を実施した。 対象：町内自治会役員	平成24年度	5月 2月	2	40	中央区役所 地域振興課
39	緑区自主企画事業 避難所運営委員会育成事業	災害時に避難所を迅速に開設し、円滑に運営するため、避難所運営委員会委員を対象とした研修会を開催した。 対象：区民等	平成26年度	6月	2	129	緑区役所 地域振興課

番号	項目	概要	開始年度	実施時期	講座数(講座)	参加者数(人)	所管課
40	<b>美浜区自主企画事業 避難所運営体制の強化</b>	区民の防災意識の醸成や災害対応能力と避難所運営力の向上を図るため、親子等を対象にした避難所体験教室や避難所運営委員会のための研修会を開催した。 対象：区民等	平成27年度	7月 2月 3月	6	136	美浜区役所 地域振興課
41	<b>美浜区自主企画事業 認知症キッズサポーター養成</b>	高齢者が安心して暮らせるやさしいまちづくりを目指すため、e、認知症の人やその家族を見守り・支援できるように、美浜区内の公立小中学校で認知症サポーター養成講座を開催した。 対象：小学5・6年生、中学生全員	平成27年度	6月 7月 9月 11月	13	2,458	美浜区役所 高齢障害支援課
42	<u>応急手当普及員講習</u>	自らが属する防災組織等において応急手当の指導を行うことができる人材を養成するため、必要な指導技法や実技技能の習得を目的とする講習を開催した。 対象：市内在住・在勤、在学者	平成10年度	6月 7月 8月 10月	8	124	消防局 救急課
43	<u>応急手当インストラクター講習</u>	救命講習会において、応急手当の指導を行うことができる人材を養成するため、指導者として必要な指導技法や実技技能の習得を目的とする講習を開催した。 対象：応急手当普及員の資格を有する者	平成24年度	7月	1	18	消防局 救急課
44	<u>普通救命講習</u>	心肺蘇生法を実施できる人材を育成するため、普通救命講習を開催した。 対象：市内在住、在勤、在学者	平成5年度	通年	510	8,601	消防局 救急課
45	<u>上級救命講習</u>	心肺蘇生法および、怪我を負った際の応急手当が実施できる人材を育成するため、上級救命講習を開催した。 対象：市内在住、在勤、在学者	平成5年度	通年	43	661	消防局 救急課
46	<u>短時間救命講習</u>	心肺蘇生法を実施できる人材を育成するため、短時間救命講習を開催した。 対象：市内在住、在勤、在学者	平成24年度	通年	232	6,282	消防局 救急課

番号	項目	概要	開始年度	実施時期	講座数(講座)	参加者数(人)	所管課
47	生涯学習センター指導者養成事業	生涯学習センターにおいて、指導者の養成を図るため、生涯学習指導者養成研修や生涯学習コーディネーター養成講座等を開催した。 対象：市内在住・在勤・在学者	平成13年度	随時	17	574	教育委員会 生涯学習振興課
48	科学館ボランティア事業	科学館におけるボランティアの参加場面をより多様化し、充実感を持った活動ができるようにするため、科学館職員との勉強会や、各種研修を実施した。 対象：高校生以上（千葉市内外、在勤、在学を問わない）	平成19年度	4～3月	488	2,606	教育委員会 生涯学習振興課
49	加曽利貝塚解説ボランティア養成講座	博物館の施設及び展示の解説や体験学習の指導等を行うボランティアの養成のため、必要な知識の習得を目的とした講座を開催した。 対象：18歳以上の市内在住・在勤・在学者	平成15年度	8月 9月	6	59	教育委員会 加曽利貝塚博物館
50	郷土博物館展示解説ボランティア養成講座	郷土博物館の展示解説を行うボランティアの養成のため、必要な知識の習得を目的とした講座を開催した。 対象：18歳以上の市内在住・在勤・在学者	平成15年度	6～1月	6	38	教育委員会 郷土博物館

- ・精神保健福祉ボランティアサポート講座は、ボランティア自身による自主研修の開催等、市としての役割を終えたと考えるため削除。
- ・森林ボランティア推進事業は、森林ボランティア安全研修会と農業ボランティア制度と重複のため削除。